

千葉県地方創生に係るアンケート

報告書

令和3年1月

千葉県

I 調査概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査の設計	1
3. 調査の項目	2
4. この報告書の見方	2
5. 回答者の属性	2
II 調査結果の要約	7
III 調査結果の詳細	10
1. 進路に関する希望について	
(1) 高校卒業後の進路に関する現在の希望	10
(2) 第一志望の学校の所在地	11
2. 将来の就職に関する希望について	
(1) 就職を希望している業界	12
(2) 希望する勤務地	16
(3) 県内に勤務を希望する理由	18
(4) 県内での勤務を希望しない理由	22
3. 将来の居住地の希望について	
(1) 就職後の居住地の希望	26
(2) 県内で希望する居住地	28
(3) 県内の地域を居住地に選ぶ理由	32
(4) 県内を居住地に選ばない理由	36
(5) 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと	40
4. 地域への興味・関心について	
(1) 住んでいる地域の興味・関心	44
5. 居住地域・出身地域別分析	
(1) 高校生の高校卒業後の進路に関する現在の希望	48
(2) 高校生の第一志望の学校の所在地	49
(3) 高校生の就職を希望している業界	50
(4) 高校生の将来希望する勤務地	51
(5) 高校生の就職後の居住地の希望	52
(6) 高校生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと	53
(7) 高校生の住んでいる地域の興味・関心	54
(8) 大学生・短期大学生の就職を希望している業界	55
(9) 大学生・短期大学生の将来希望する勤務地	56
(10) 大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望	57
(11) 大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと	58
(12) 大学生・短期大学生の住んでいる地域の興味・関心	60

I 調査概要

1. 調査の目的

本県における地方創生の着実な実現のためには、特に若い世代に居住地として選ばれることが重要であり、魅力ある雇用の場を創出し、結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境の整備などを進めることが重要である。

そのため、今後の本県の各種施策をより効果的に実施していくため、県内の高等学校生や、短期大学生・大学生を対象として、意識調査（アンケート）を実施する。

2. 調査の設計

- (1) 調査対象 千葉県内の高校・大学・短期大学33校（下図表参照）の生徒
- (2) 調査方法 高校生：対象校の生徒に対してアンケート票の配布・回収
大学生：電子アンケートで回答
- (3) 調査期間 高校生：令和2年6月21日～7月19日
大学生：令和2年9月15日～10月30日
- (4) 回答状況 2,085人（高校生 1,107人、大学生・短期大学生 978人）

〈図表 アンケートを配布した学校名及び回答者数〉

		学校名	種別	学科	学区	学年	回答者数
県立高等学校	1	千葉	高等学校	普通科	1	2	40
	2	千葉商業	高等学校	商業科	1	2	40
	3	千葉南	高等学校	普通科	1	2	37
	4	船橋	高等学校	理数科	2	2	39
	5	市川工業	高等学校	電気科	2	2	37
	6	松戸国際	高等学校	普通科	2	2	39
	7	東葛飾	高等学校	普通科	3	2	30
	8	清水	高等学校	電気科	3	2	40
	9	鎌ヶ谷	高等学校	普通科	3	2	40
	10	佐倉	高等学校	普通科	4	2	38
	11	八街	高等学校	総合学科	4	2	39
	12	佐原	高等学校	普通科	5	2	37
	13	東総工業	高等学校	工業科（電子機械科）	5	2	39
	14	成東	高等学校	普通科	6	2	41
	15	東金商業	高等学校	商業科	6	2	39
	16	長生	高等学校	普通科	7	2	37
	17	一宮商業	高等学校	情報処理科	7	2	38
	18	安房	高等学校	普通科（特別進学クラス）	8	2	38
	19	安房拓心	高等学校	総合学科（文理系列）	8	2	32
	20	木更津	高等学校	普通科	9	2	40
	21	君津商業	高等学校	情報処理科	9	2	39
県立高等学校（21校）小計							799
私立高等学校	22	市川	高等学校	普通科	-	2	41
	23	芝浦工業大学柏	高等学校	普通科	-	2	41
	24	成田	高等学校	普通科	-	2	40
	25	敬愛大学八日市場	高等学校	普通科	-	2	30
	26	横芝敬愛	高等学校	普通科（特進コース）	-	2	33
	27	茂原北陵	高等学校	普通科（特進コース）	-	2	40
	28	千葉県安房西	高等学校	普通科（一般クラス・進学クラス）	-	2	43
	29	東海大学付属市原望洋	高等学校	普通科	-	2	40
県立高等学校（8校）小計							308
短期大学・大学	30	城西国際	大学		-	-	193
	31	千葉	大学		-	-	474
	32	千葉敬愛	短期大学		-	1・2	220
	33	千葉工業	大学		-	-	91
大学・短期大学（4校）小計							978
合計							2,085

3. 調査の項目

- (1) 進路に関する希望について（高校生のみ）
- (2) 将来の就職に関する希望について
- (3) 将来の居住地の希望について

4. この報告書の見方

- (1) 集計は小数第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答率を合計しても100%にならず、1%の範囲で増減することがある。
- (2) 回答の比率(%)は、その設問の回答者数を基数nとして算出した。したがって、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超えることがある。
- (3) クロス集計の図表では、分析軸となる質問に無回答だった人については掲載していない。そのため、各層のnの合計が総数とは一致しない場合がある。
- (4) 居住地域の分類にあたっては、県内を11の地域にわけ、次のように設定した。

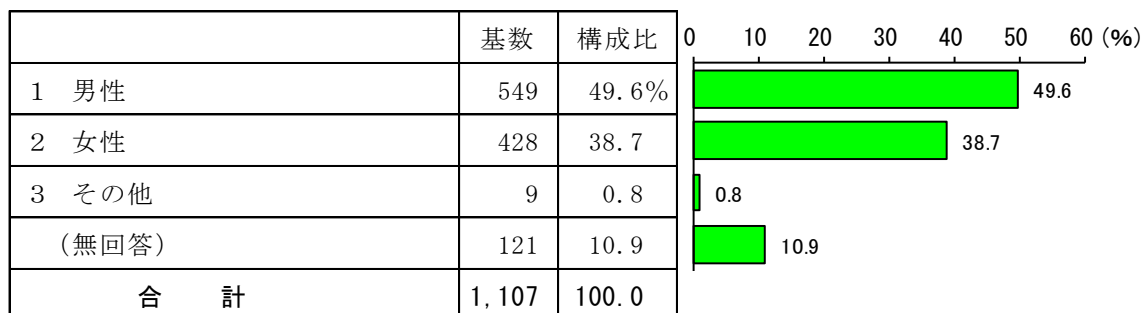
<図表 地域設定>

地域	構成市町村
千葉地域	千葉市、市原市
葛南地域	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、浦安市
東葛飾地域	松戸市、野田市、柏市、流山市、鎌ヶ谷市、我孫子市
印旛地域	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、酒々井町、栄町
香取地域	香取市、神崎町、多古町、東庄町
海匝地域	銚子市、旭市、匝瑳市
山武地域	東金市、山武市、大網白里市、九十九里町、芝山町、横芝光町
長生地域	茂原市、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町
夷隅地域	勝浦市、いすみ市、大多喜町、御宿町
安房地域	館山市、鴨川市、南房総市、鋸南町
君津地域	木更津市、君津市、富津市、袖ヶ浦市

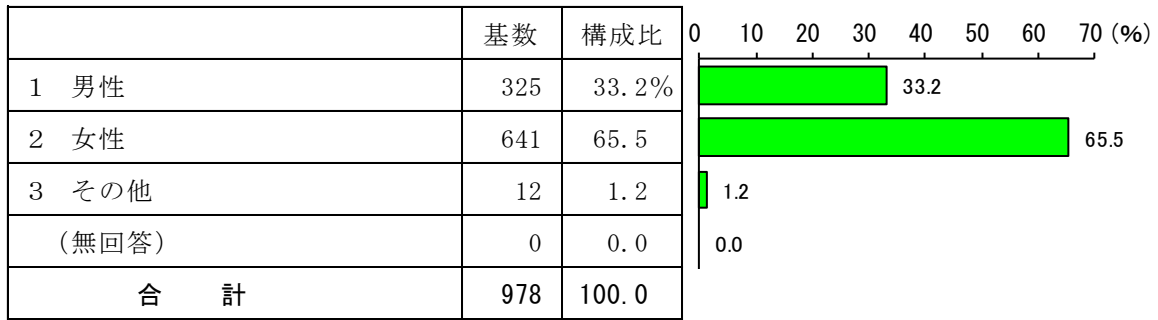
5. 回答者の属性

- (1) 性別

<図表 性別—高校生>

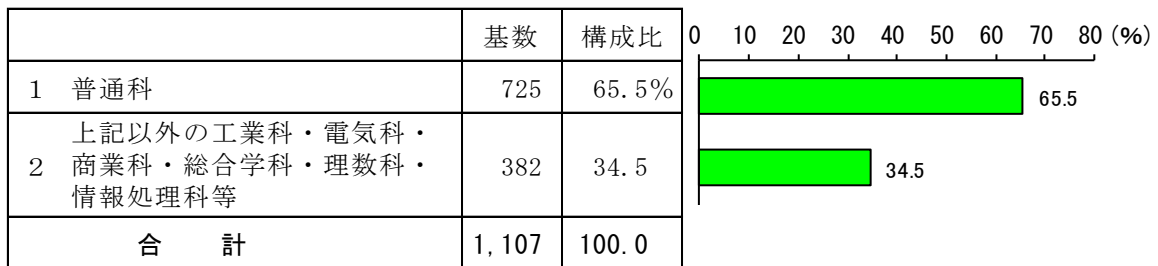


<図表 性別—大学生・短期大学生>



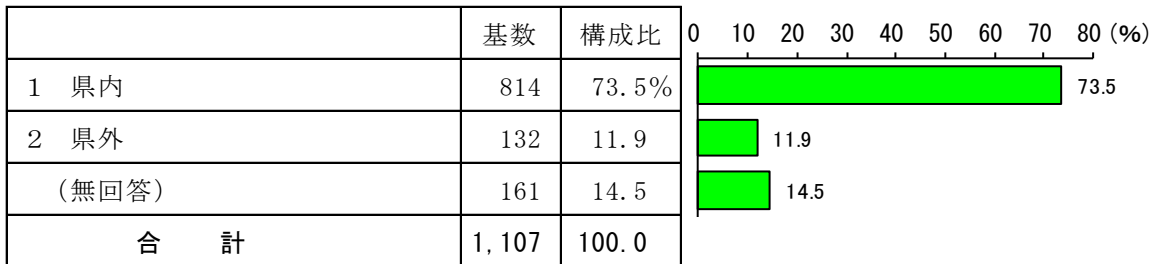
(2) 学科

<図表 学科—高校生>



(3) 出身地

<図表 出身地—高校生>

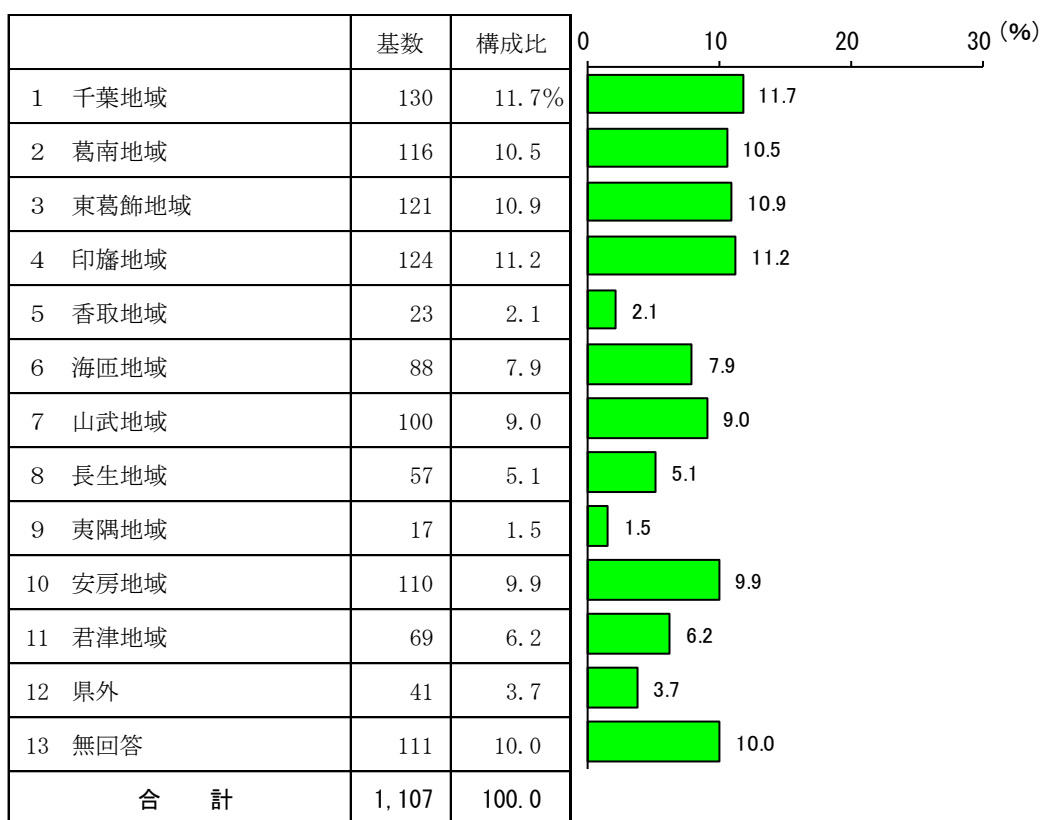


<図表 出身地—大学生・短期大学生>

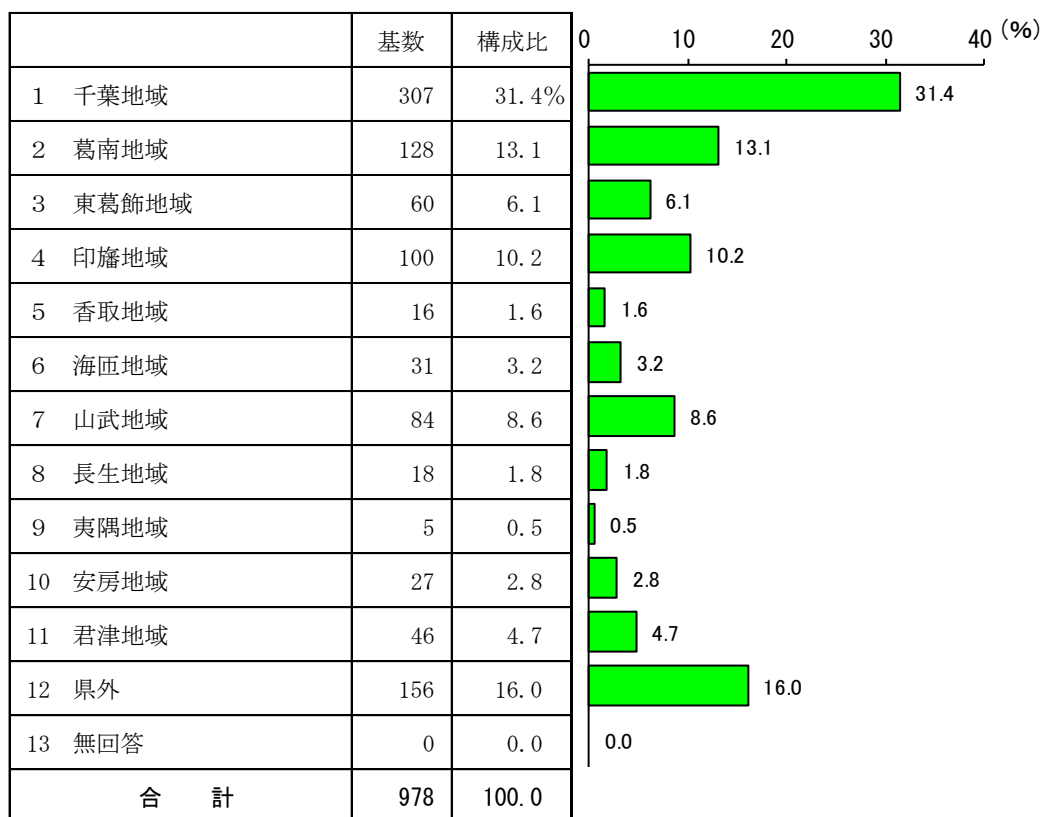


(4) 現在の居住地

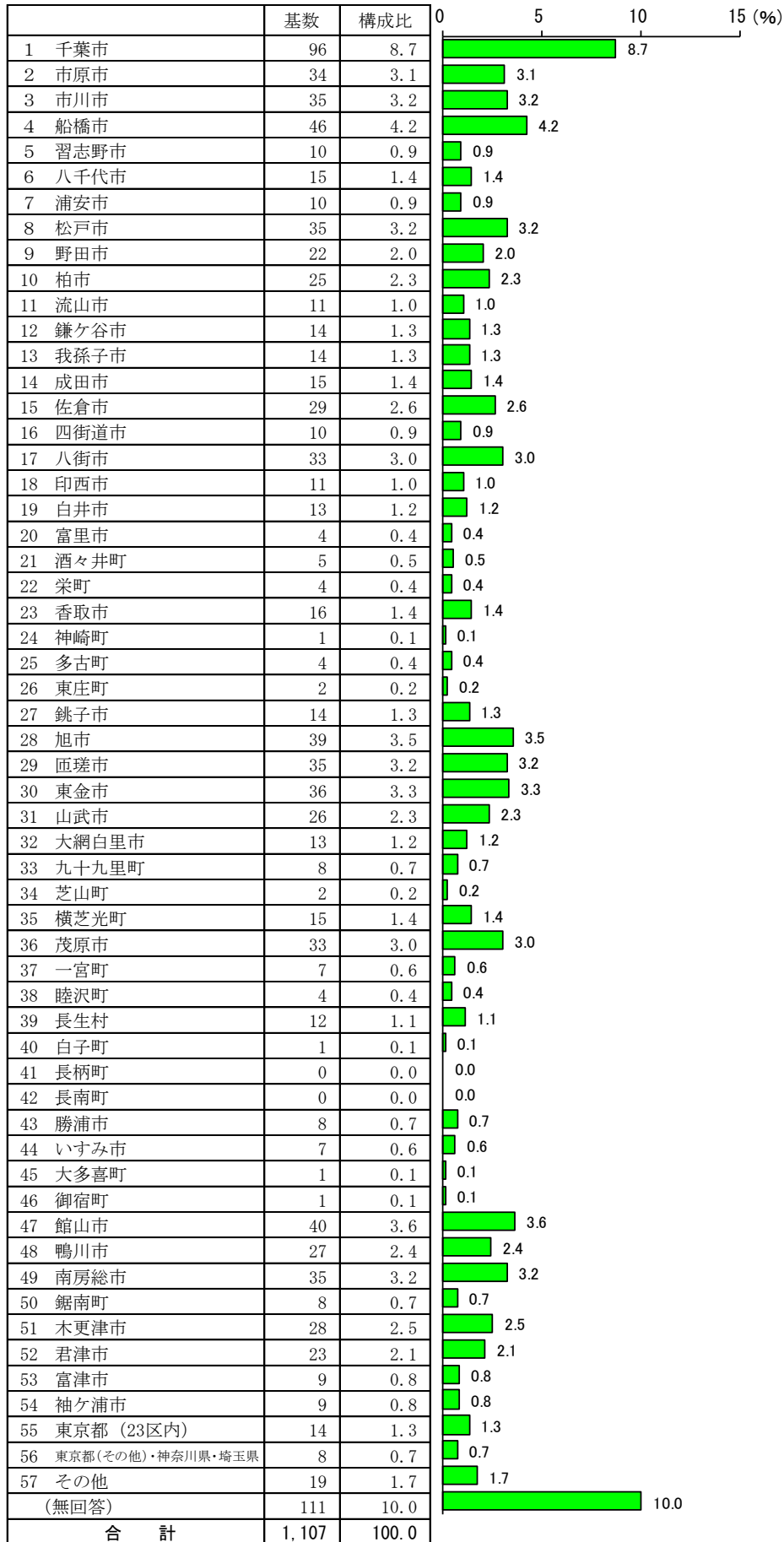
<図表 現在の居住地（地域別）－高校生>



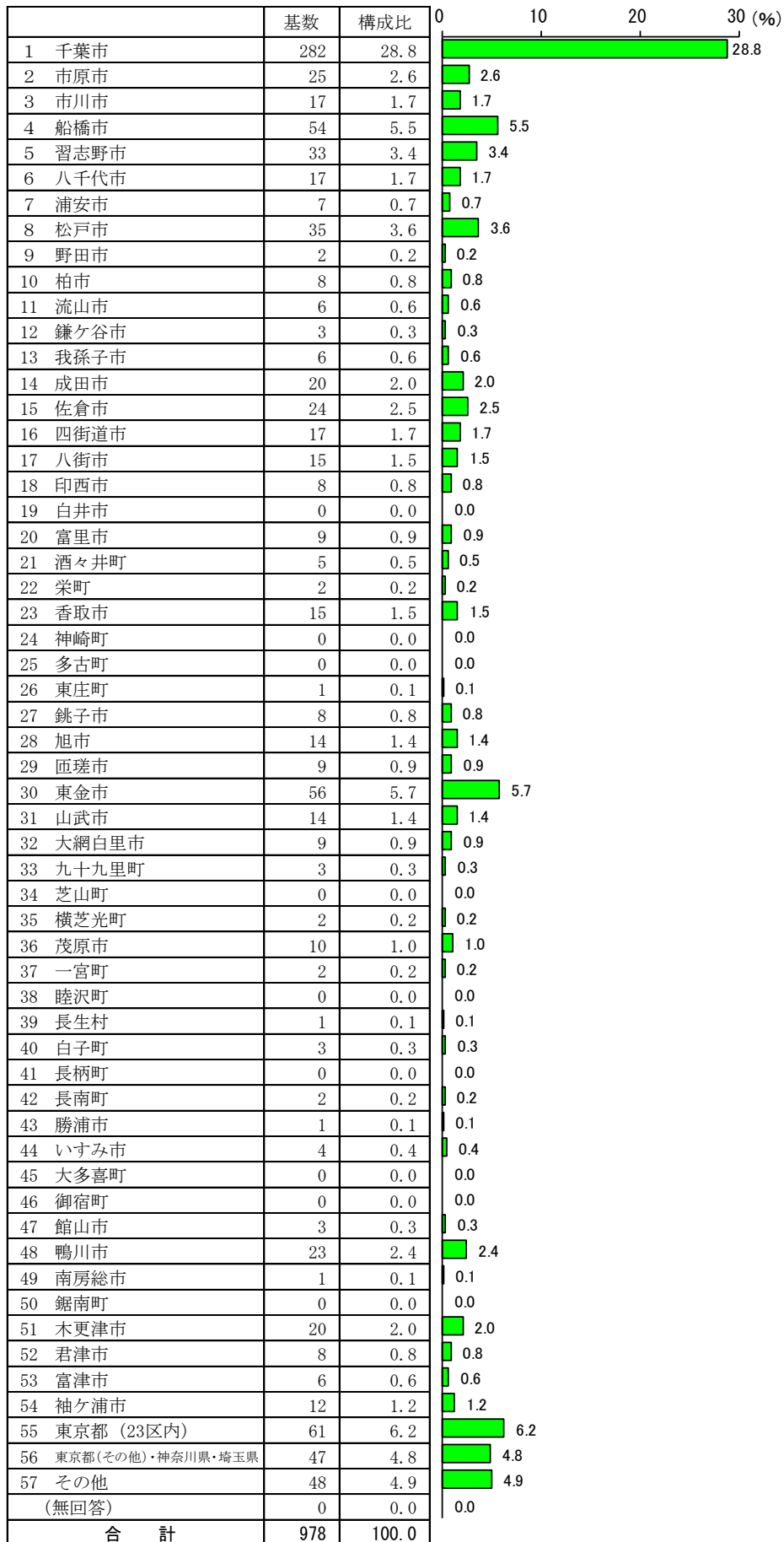
<図表 現在の居住地（地域別）－大学生・短期大学生>



<図表 現在の居住地（市町村別）－高校生>



<図表 現在の居住地（市町村別）－大学生・短期大学生>



Ⅱ 調査結果の要約

1. 進路に関する希望について

(1) 高校卒業後の進路に関する現在の希望

高校卒業後の進路は、「四年制大学に進学」が58.7%で最も高く、次いで「就職」が17.3%、「専門学校に進学」が12.3%、「短期大学に進学」が1.7%となっている。また、「わからない」は8.1%となっている。

(2) 第一志望の学校の所在地

第一志望の学校の所在地は、「千葉県内」が27.8%で最も高く、次いで「東京都(23区内)」が24.6%となっている。また、「志望校が決まっていない」は21.0%となっている。

2. 将来の就職に関する希望について

(1) 就職を希望している業界

高校生の就職を希望している業界は、「IT関係、ソフトウェア」が10.7%で最も高く、次いで「医療」が8.1%、「教育、保育」が8.0%、「学術研究、専門・技術サービス」が5.1%となっている。また、「こだわらない」は6.8%、「わからない」は22.9%となっている。

大学生・短期大学生の就職を希望している業界は、「教育、保育」が28.0%で最も高く、次いで「医療」が15.0%、「官公庁・公社・団体」が8.7%、「IT関係、ソフトウェア」が6.0%となっている。また、「こだわらない」は3.4%、「わからない」は8.8%となっている。

(2) 希望する勤務地

高校生の希望する勤務地は、「千葉県内」が32.6%で最も高く、次いで「東京都(23区内)」が15.8%となっている。また、「こだわらない」は24.8%、「わからない」は14.0%となっている。

大学生・短期大学生の希望する勤務地は、「千葉県内」が40.2%で最も高く、次いで「東京都(23区内)」が18.7%となっている。また、「こだわらない」は14.5%、「わからない」は6.0%となっている。

(3) 県内に勤務を希望する理由

高校生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が66.5%で最も高く、次いで「生活に便利だから」、「家族や友人がいる地域(県内)で働きたいから」がともに34.3%、「千葉県及び地域に愛着があるから」が17.7%となっている。

大学生・短期大学生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が62.8%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域(県内)で働きたいから」が44.0%、「生活に便利だから」が40.7%、「千葉県及び地域に愛着があるから」が34.4%となっている。

(4) 県内での勤務を希望しない理由

高校生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が40.0%で最も高く、次いで「新しい地域で働きたいから」が18.8%、「県内にどのような企業があるのか知らないから」が14.7%、「県内に志望する企業がないから」が9.9%となっている。

大学生・短期大学生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が32.6%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県外）で働きたいから」が19.7%、「新しい地域で働きたいから」が17.8%、「居住地からの通勤に不便だから」が15.0%となっている。

3. 将来の居住地の希望について

(1) 就職後の居住地の希望

高校生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が39.5%で最も高くなっている。次いで「東京都（23区内）」が11.6%となっている。また、「こだわらない」は22.9%、「わからない」は11.4%となっている。

大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が41.4%で最も高くなっている。次いで「東京都（23区内）」が12.3%、「その他の地域（国内）」が11.5%となっている。また、「こだわらない」は16.7%、「わからない」は6.9%となっている。

(2) 県内で希望する居住地

高校生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が24.7%で最も高く、次いで「船橋市」が8.5%、「市川市」が4.6%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は20.6%となっている。

大学生・短期大学生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が28.6%で最も高く、次いで「船橋市」が11.6%、「成田市」が4.9%、「市原市」が4.0%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は7.7%となっている。

(3) 県内の地域を居住地に選ぶ理由

高校生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が47.6%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」が35.7%、「交通が便利だから」が35.5%、「都心に近いから」が24.5%となっている。

大学生・短期大学生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が54.1%で最も高く、次いで「交通が便利だから」が37.3%、「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」が36.0%、「千葉県及び地域に愛着があるから」が26.7%となっている。

(4) 県内を居住地に選ばない理由

高校生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が47.9%で最も高く、次いで「都心まで遠いから」が14.2%、「交通が不便だから」が13.8%、「希望する働き場所がないから」が13.2%となっている。

大学生・短期大学生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が37.7%で最も高く、次いで「県外に自宅があるから」が23.9%、「家族や友人がいる地域（県外）に住みたいから」が20.9%、「都心まで遠いから」が15.4%となっている。

(5) 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

高校生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「観光・レジャー施設」が29.5%で最も高く、次いで「災害に強いまちづくり」が26.7%、「都心へのアクセス」が24.7%、「くらしの安全・安心」が23.3%、「地域におけるバス等の交通の利便性」が22.2%となっている。

大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「結婚・出産・子育て環境」が37.3%で最も高く、次いで「災害に強いまちづくり」が30.1%、「都心へのアクセス」が29.8%、「くらしの安全・安心」が27.0%、「働く希望や多様な働き方がかなう環境」、「地域におけるバス等の交通の利便性」がともに24.0%となっている。

4. 地域への興味・関心について

(1) 住んでいる地域の興味・関心

高校生の現在住んでいる地域について興味・関心があることは、「まつりやスポーツなどのイベント」が42.1%で最も高く、次いで「観光地やレジャー施設」が22.2%、「自然環境や生活環境」が20.3%、「ドラマや映画等のロケ地」が14.5%となっている。

大学生・短期大学生の現在住んでいる地域について興味・関心があることは、「観光地やレジャー施設」が36.3%で最も高く、次いで「まつりやスポーツなどのイベント」が35.9%、「自然環境や生活環境」が32.6%、「道路や鉄道などの交通環境」が29.7%、「子育て環境や教育環境」が24.2%となっている。

Ⅲ 調査結果の詳細

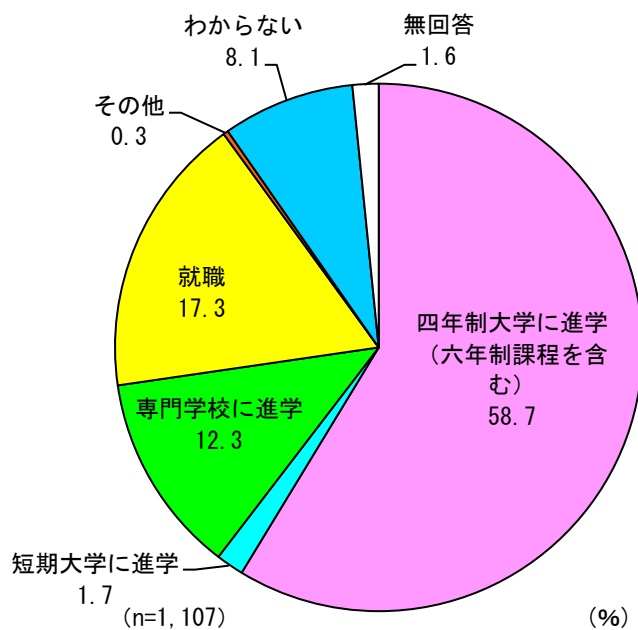
1. 進路に関する希望について

(1) 高校卒業後の進路に関する現在の希望（高校生のみ）

問 高校卒業後の進路に関する現在の希望はどれですか。

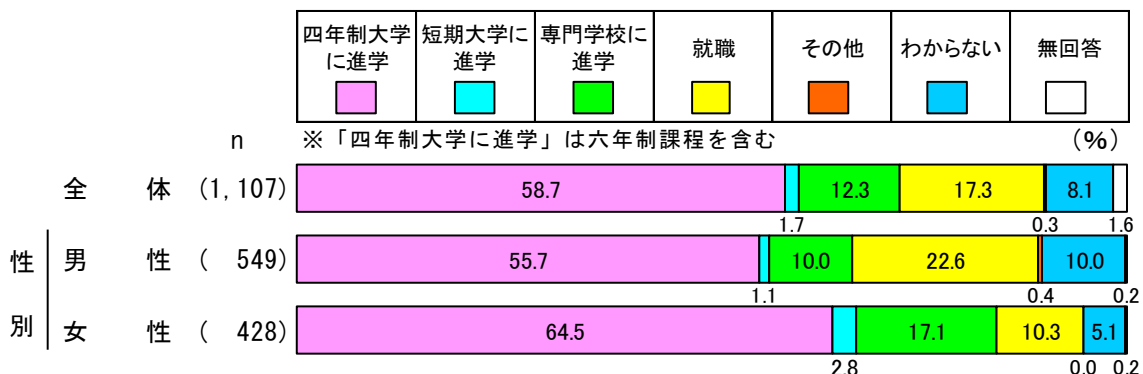
高校卒業後の進路は、「四年制大学に進学」が58.7%で最も高く、次いで「就職」が17.3%、「専門学校に進学」が12.3%、「短期大学に進学」が1.7%となっている。また、「わからない」は8.1%となっている。

<図表 高校卒業後の進路に関する現在の希望－高校生>



性別で見ると、「四年制大学に進学」では女性(64.5%)が男性(55.7%)より8.8ポイント、「専門学校に進学」では女性(17.1%)が男性(10.0%)より7.1ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「就職」では男性(22.6%)が女性(10.3%)より12.3ポイント高くなっている。

<図表 高校卒業後の進路に関する現在の希望－高校生(性別)>

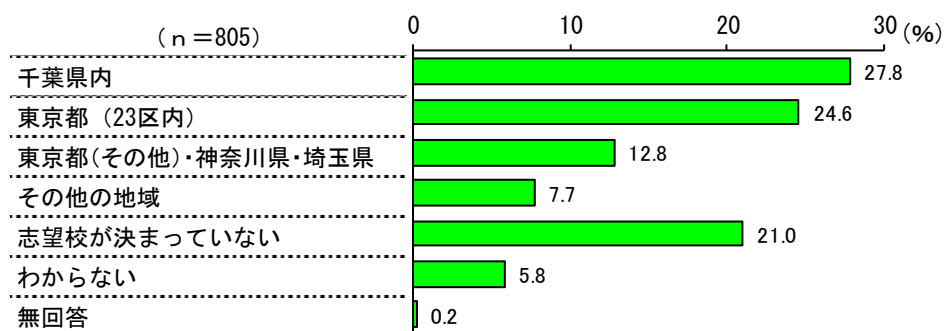


(2) 第一志望の学校の所在地（高校生のみ）

問 高校卒業後の進路に関する現在の希望で、「四年制大学に進学」「短期大学に進学」「専門学校に進学」と回答した方について、第一志望の学校の所在地はどこですか。

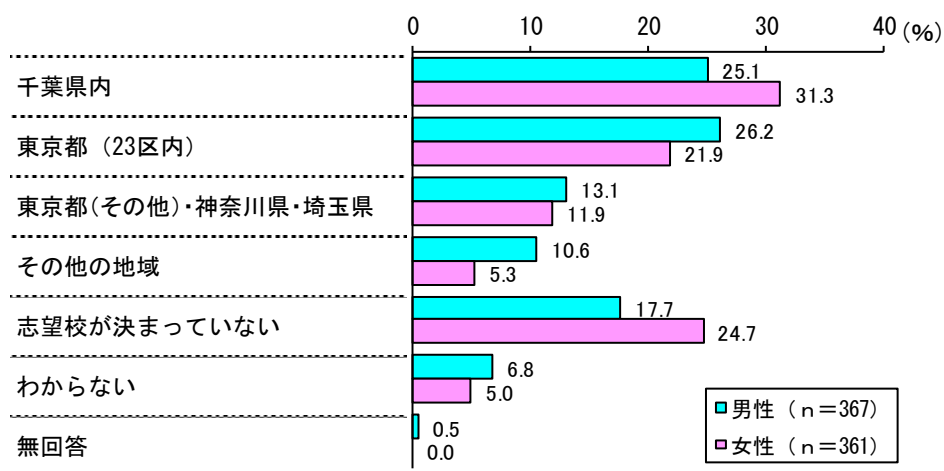
第一志望の学校の所在地は、「千葉県内」が 27.8%で最も高く、次いで「東京都（23区内）」が 24.6%となっている。また、「志望校が決まっていない」は 21.0%となっている。

<図表 第一志望の学校の所在地－高校生>



性別でみると、「千葉県内」では女性 (31.3%) が男性 (25.1%) より 6.2 ポイント高くなっている。一方、「東京都 (23区内)」では男性 (26.2%) が女性 (21.9%) より 4.3 ポイント高くなっている。また、「志望校が決まっていない」では女性 (24.7%) が男性 (17.7%) より 7.0 ポイント高くなっている。

<図表 第一志望の学校の所在地－高校生（性別）>



2. 将来の就職に関する希望について

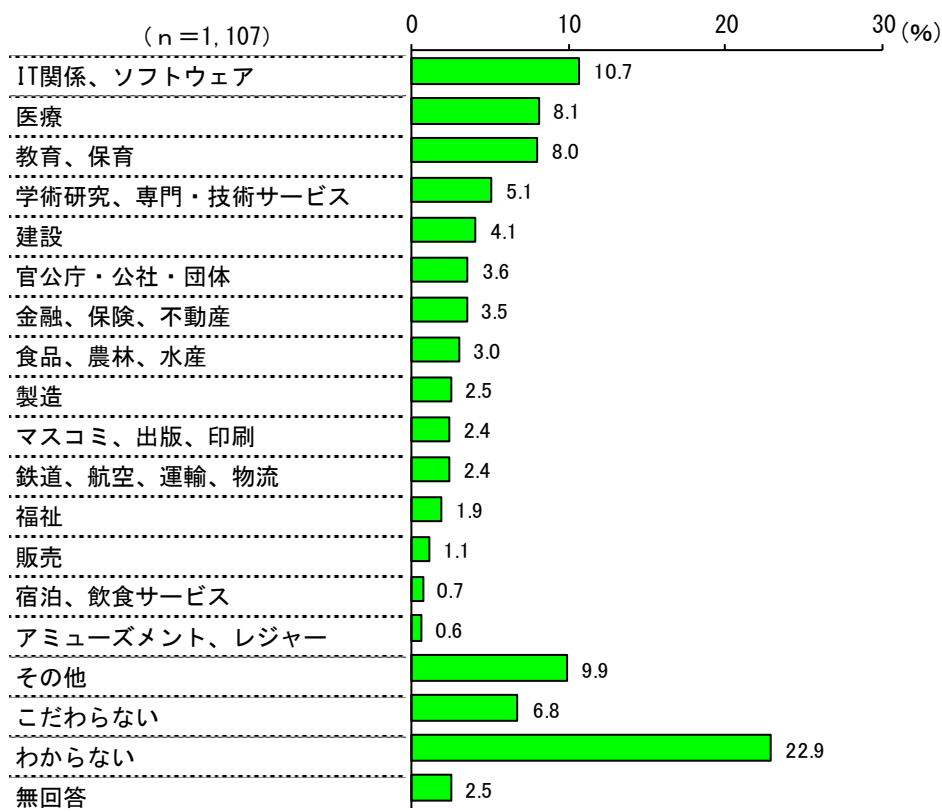
(1) 就職を希望している業界

問 将来（高校・大学等の卒業後）、就職を希望している業界はどのようなものですか。
次の中から、最も希望に近いと思うものを1つ選択してください。

① 高校生

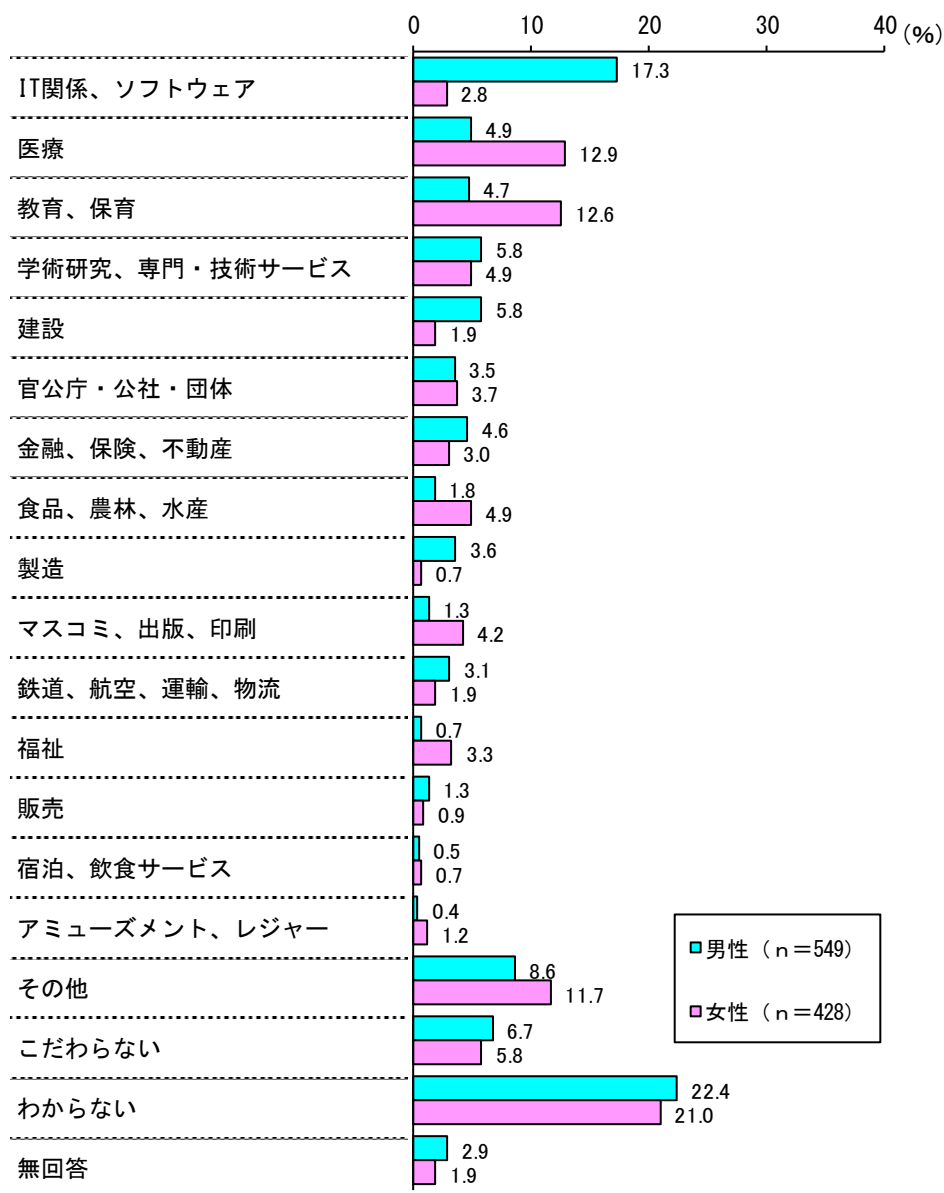
高校生の就職を希望している業界は、「IT関係、ソフトウェア」が10.7%で最も高く、次いで「医療」が8.1%、「教育、保育」が8.0%、「学術研究、専門・技術サービス」が5.1%となっている。また、「こだわらない」は6.8%、「わからない」は22.9%となっている。

<図表 就職を希望している業界－高校生>



性別で見ると、「IT関係、ソフトウェア」では男性（17.3%）が女性（2.8%）より14.5ポイント高くなっている。一方、「医療」では女性（12.9%）が男性（4.9%）より8.0ポイント、「教育、保育」では女性（12.6%）が男性（4.7%）より7.9ポイント、それぞれ高くなっている。

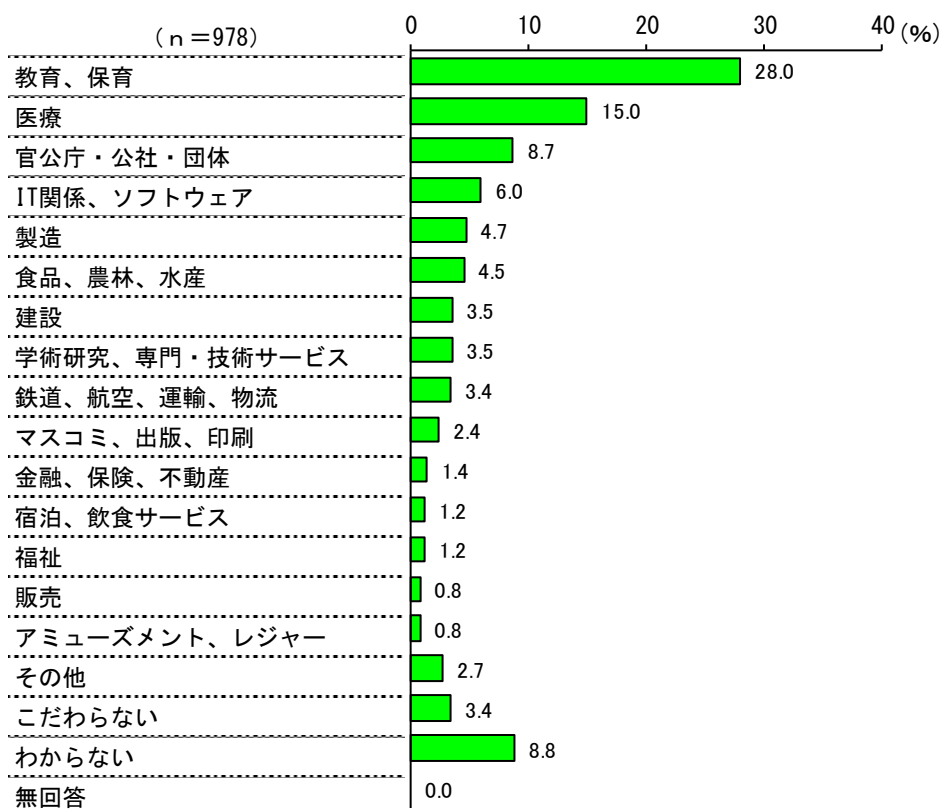
<図表 就職を希望している業界—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

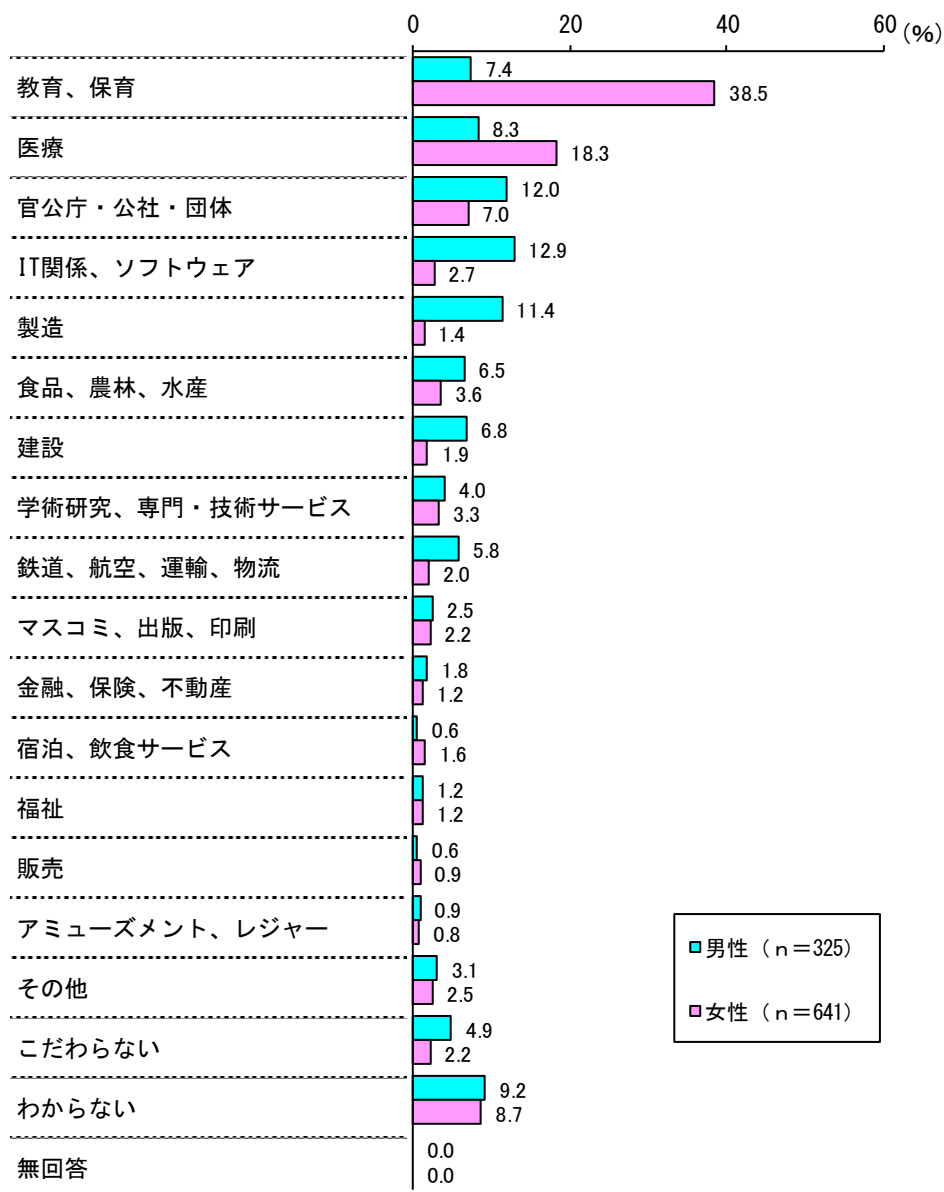
大学生・短期大学生の就職を希望している業界は、「教育、保育」が28.0%で最も高く、次いで「医療」が15.0%、「官公庁・公社・団体」が8.7%、「IT関係、ソフトウェア」が6.0%となっている。また、「こだわらない」は3.4%、「わからない」は8.8%となっている。

<図表 就職を希望している業界—大学生・短期大学生>



性別で見ると、「教育、保育」では女性（38.5%）が男性（7.4%）より 31.1 ポイント、「医療」では女性（18.3%）が男性（8.3%）より 10.0 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「IT 関係、ソフトウェア」では男性（12.9%）が女性（2.7%）より 10.2 ポイント、「製造」では男性（11.4%）が女性（1.4%）より 10.0 ポイント、「官公庁・公社・団体」では男性（12.0%）が女性（7.0%）より 5.0 ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 就職を希望している業界—大学生・短期大学生（性別）>



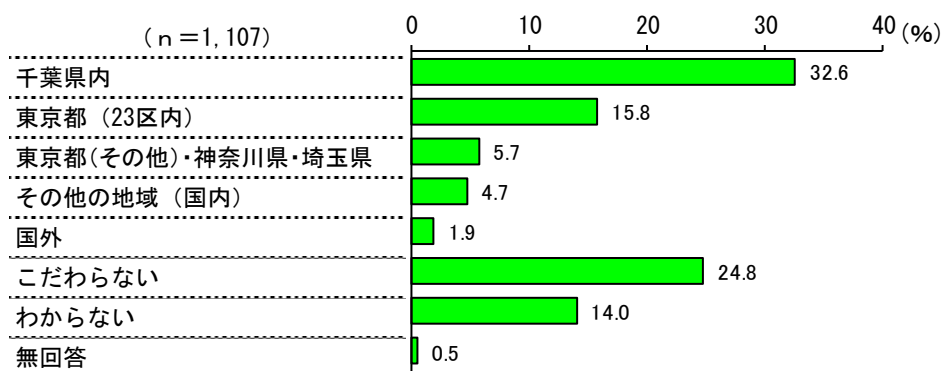
(2) 希望する勤務地

問 希望する勤務地はどこですか。

① 高校生

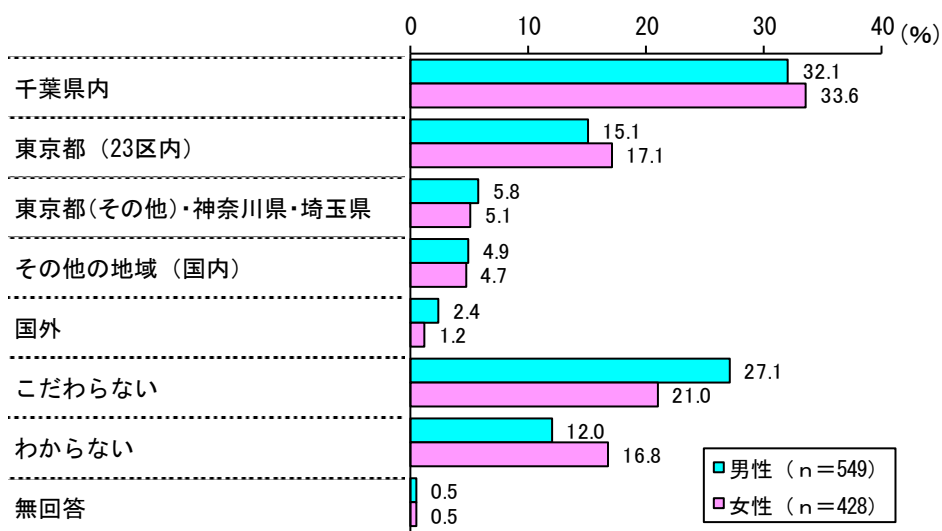
高校生の希望する勤務地は、「千葉県内」が 32.6%で最も高く、次いで「東京都（23区内）」が 15.8%となっている。また、「こだわらない」は 24.8%、「わからない」は 14.0%となっている。

<図表 希望する勤務地—高校生>



性別で見ると、「こだわらない」では男性(27.1%)が女性(21.0%)より 6.1ポイント高くなっている。

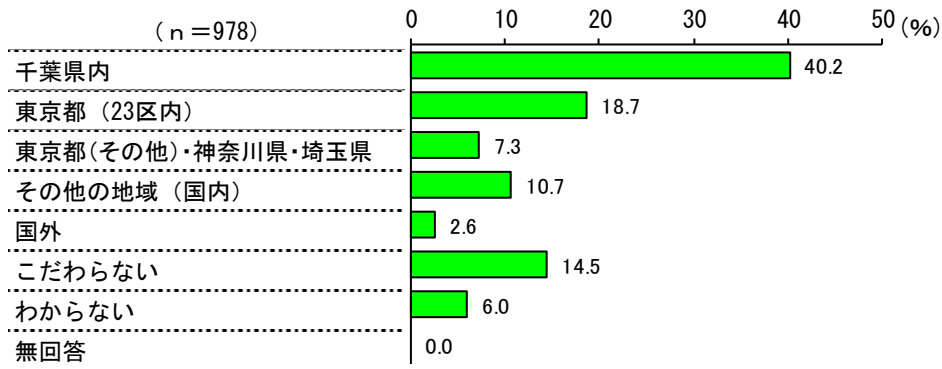
<図表 希望する勤務地—高校生(性別)>



② 大学生・短期大学生

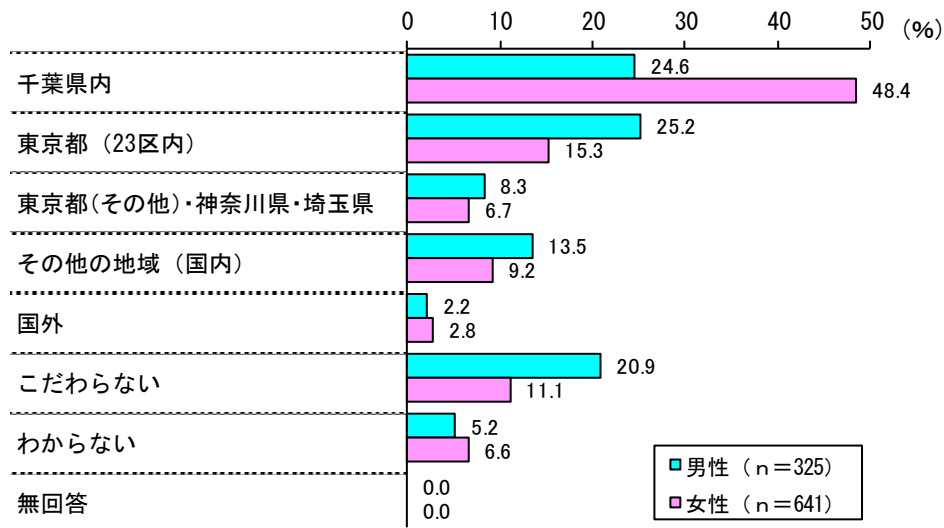
大学生・短期大学生の希望する勤務地は、「千葉県内」が40.2%で最も高く、次いで「東京都（23区内）」が18.7%となっている。また、「こだわらない」は14.5%、「わからない」は6.0%となっている。

＜図表 希望する勤務地—大学生・短期大学生＞



性別で見ると、「千葉県内」では女性（48.4%）が男性（24.6%）より23.8ポイント高くなっている。一方、「東京都（23区内）」では男性（25.2%）が女性（15.3%）より9.9ポイント、「こだわらない」では男性（20.9%）が女性（11.1%）より9.8ポイント、それぞれ高くなっている。

＜図表 希望する勤務地—大学生・短期大学生（性別）＞



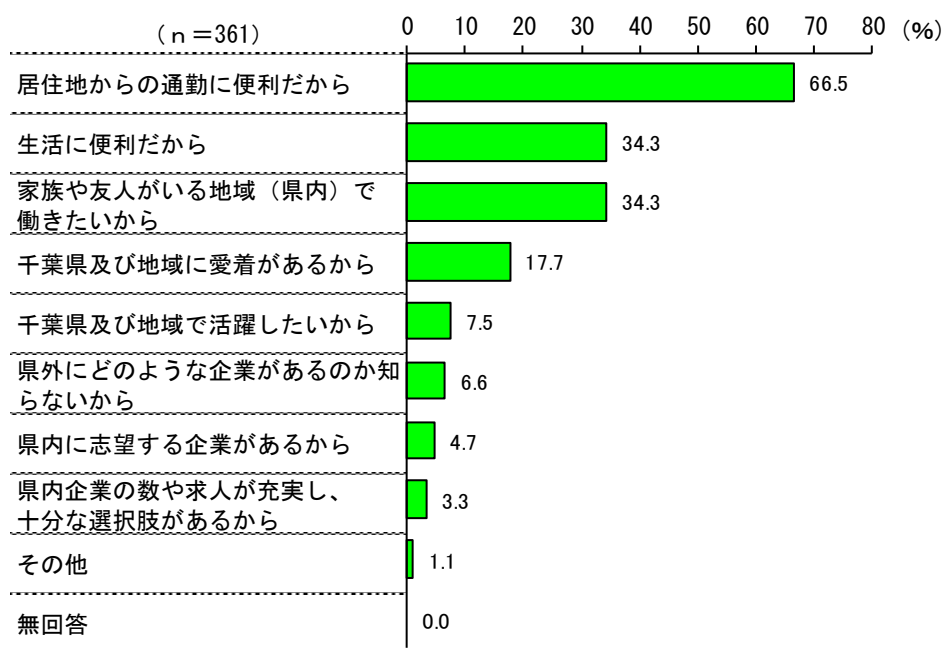
(3) 県内に勤務を希望する理由

問 希望する勤務地で、「千葉県内」を回答した方について、千葉県内に勤務を希望する理由は何ですか。(複数可)

① 高校生

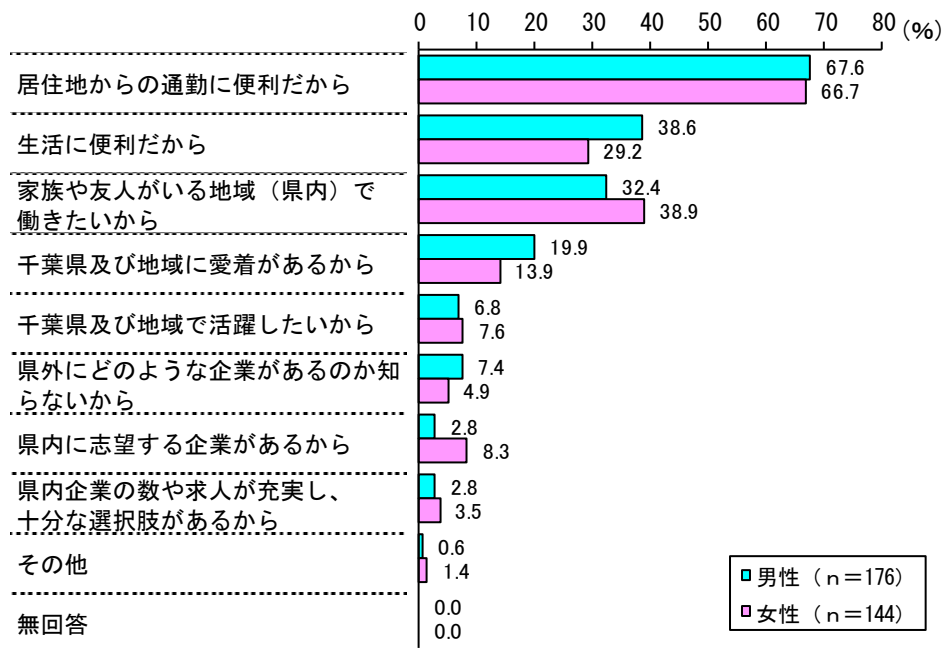
高校生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が66.5%で最も高く、次いで「生活に便利だから」、「家族や友人がいる地域(県内)で働きたいから」がともに34.3%、「千葉県及び地域に愛着があるから」が17.7%となっている。

<図表 県内に勤務を希望する理由－高校生>



性別で見ると、「生活に便利だから」では男性（38.6%）が女性（29.2%）より9.4ポイント、「千葉県及び地域に愛着があるから」では男性（19.9%）が女性（13.9%）より6.0ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「家族や友人がいる地域（県内）で働きたいから」では女性（38.9%）が男性（32.4%）より6.5ポイント高くなっている。

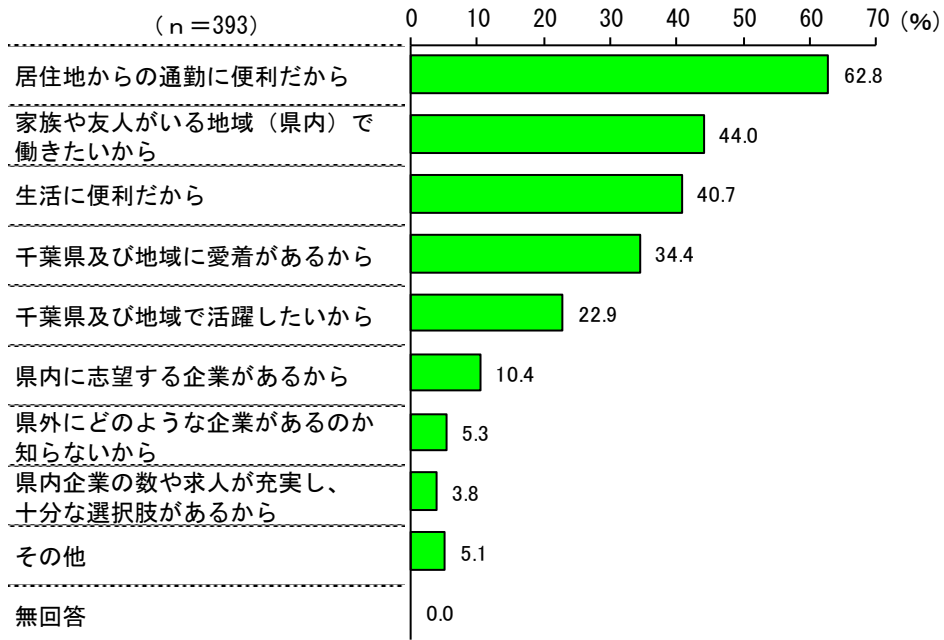
<図表 県内に勤務を希望する理由—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

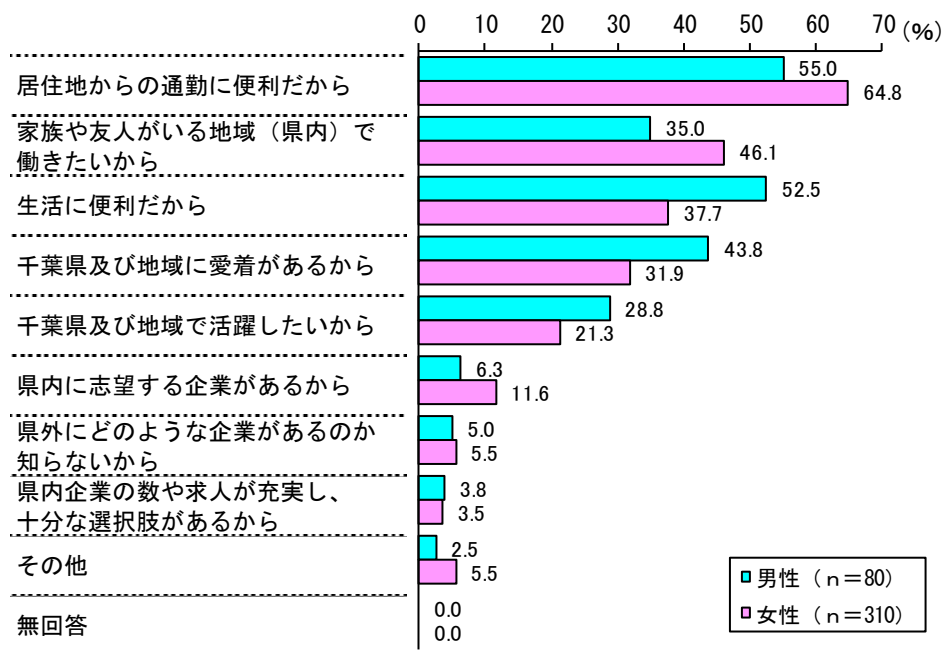
大学生・短期大学生の県内に勤務を希望する理由は、「居住地からの通勤に便利だから」が62.8%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県内）で働きたいから」が44.0%、「生活に便利だから」が40.7%、「千葉県及び地域に愛着があるから」が34.4%となっている。

<図表 県内に勤務を希望する理由—大学生・短期大学生>



性別でみると、「生活に便利だから」では男性（52.5%）が女性（37.7%）より 14.8 ポイント、「千葉県内及び地域に愛着があるから」では男性（43.8%）が女性（31.9%）より 11.9 ポイント、「千葉県内及び地域で活躍したいから」では男性（28.8%）が女性（21.3%）より 7.5 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「家族や友人がいる地域（県内）で働きたいから」では女性（46.1%）が男性（35.0%）より 11.1 ポイント、「居住地からの通勤に便利だから」では女性（64.8%）が男性（55.0%）より 9.8 ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 県内に勤務を希望する理由—大学生・短期大学生（性別）>



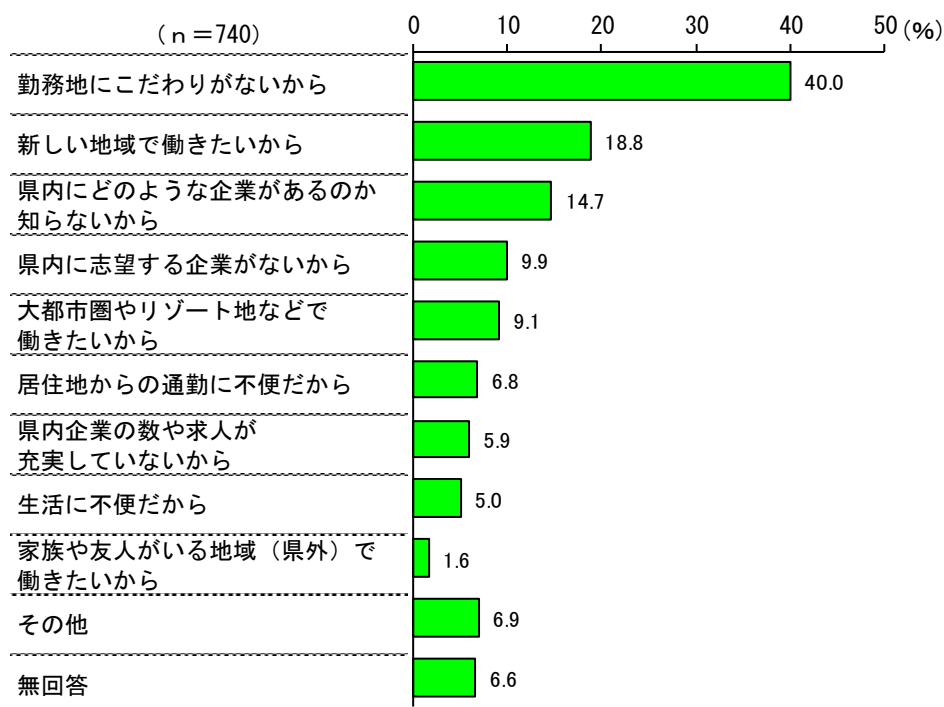
(4) 県内での勤務を希望しない理由

問 希望する勤務地で、「千葉県内」以外を回答した方について、千葉県内での勤務を希望しない理由は何ですか。(複数可)

① 高校生

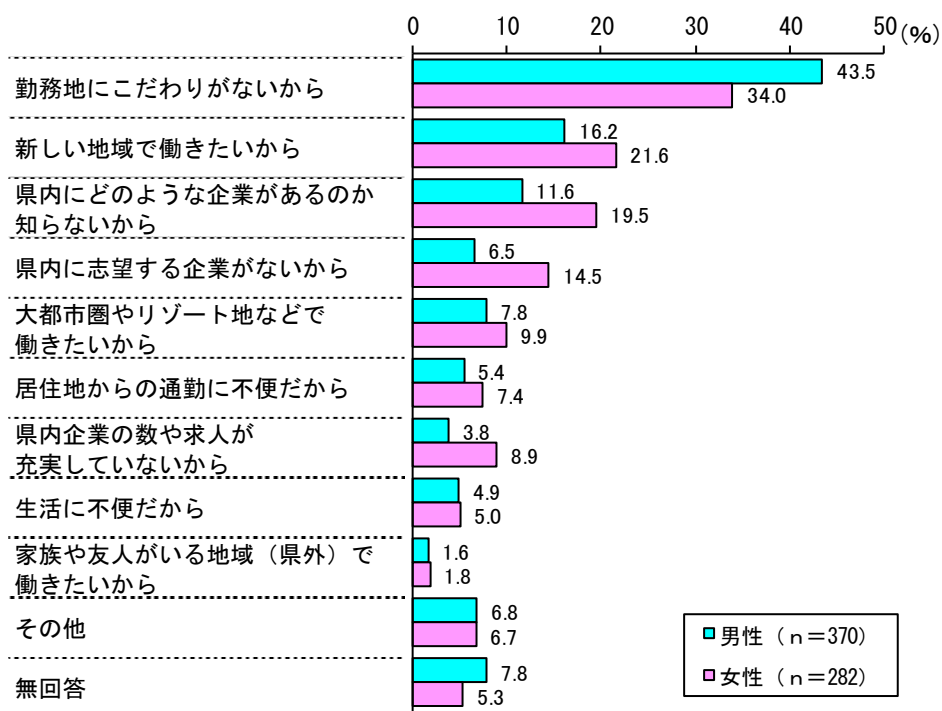
高校生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が40.0%で最も高く、次いで「新しい地域で働きたいから」が18.8%、「県内にどのような企業があるのか知らないから」が14.7%、「県内に志望する企業がないから」が9.9%となっている。

<図表 県内での勤務を希望しない理由－高校生>



性別で見ると、「勤務地にこだわりがないから」では男性（43.5%）が女性（34.0%）より 9.5 ポイント高くなっている。一方、「県内に志望する企業がないから」では女性（14.5%）が男性（6.5%）より 8.0 ポイント、「県内にどのような企業があるのか知らないから」では女性（19.5%）が男性（11.6%）より 7.9 ポイント、「新しい地域で働きたいから」では女性（21.6%）が男性（16.2%）より 5.4 ポイント、それぞれ高くなっている。

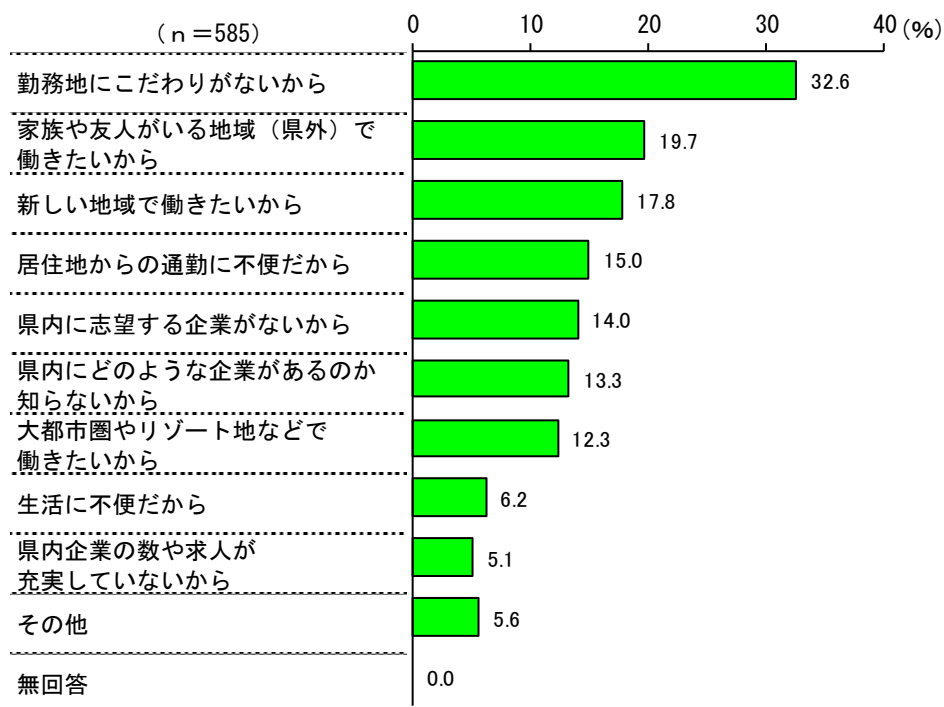
<図表 県内での勤務を希望しない理由—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

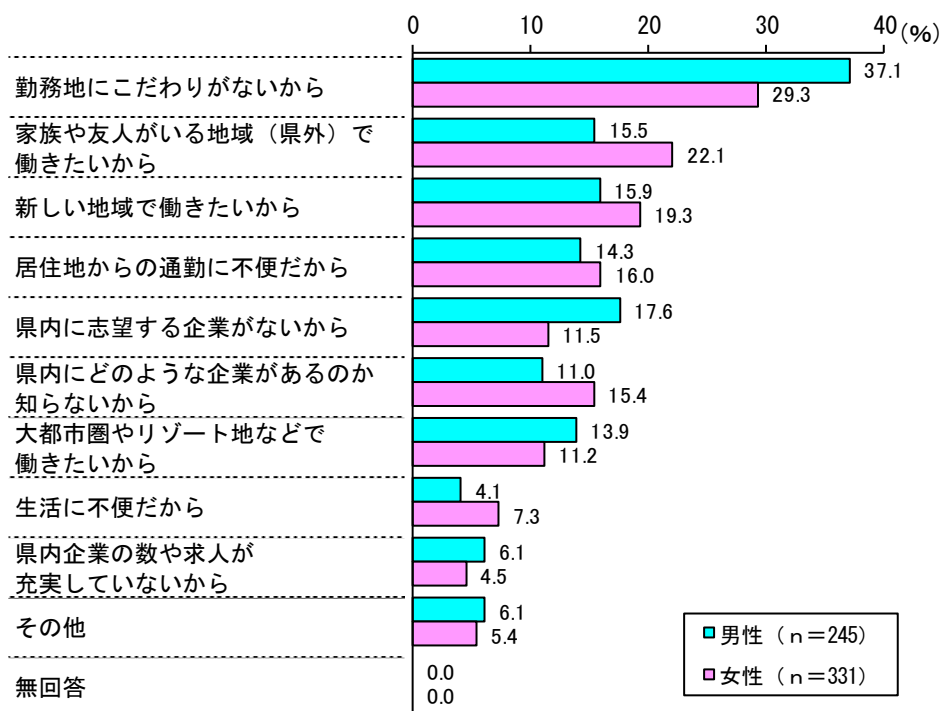
大学生・短期大学生の県内での勤務を希望しない理由は、「勤務地にこだわりがないから」が32.6%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域（県外）で働きたいから」が19.7%、「新しい地域で働きたいから」が17.8%、「居住地からの通勤に不便だから」が15.0%となっている。

<図表 県内での勤務を希望しない理由－大学生・短期大学生>



性別で見ると、「勤務地にこだわりがないから」では男性（37.1%）が女性（29.3%）より 7.8 ポイント、「県内に志望する企業がないから」では男性（17.6%）が女性（11.5%）より 6.1 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「家族や友人がいる地域（県外）で働きたいから」では女性（22.1%）が男性（15.5%）より 6.6 ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 県内での勤務を希望しない理由—大学生・短期大学生（性別）>



3. 将来の居住地の希望について

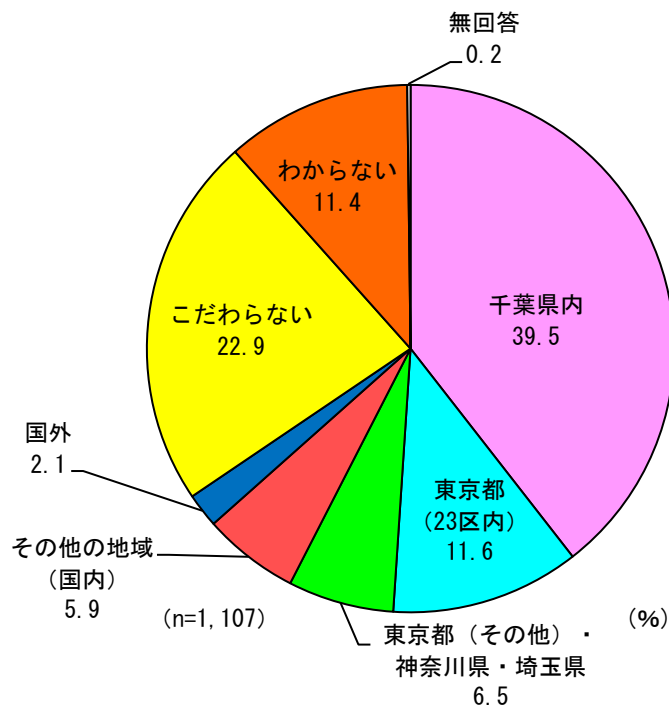
(1) 就職後の居住地の希望

問 あなたは、就職後、どこに住みたいですか。

① 高校生

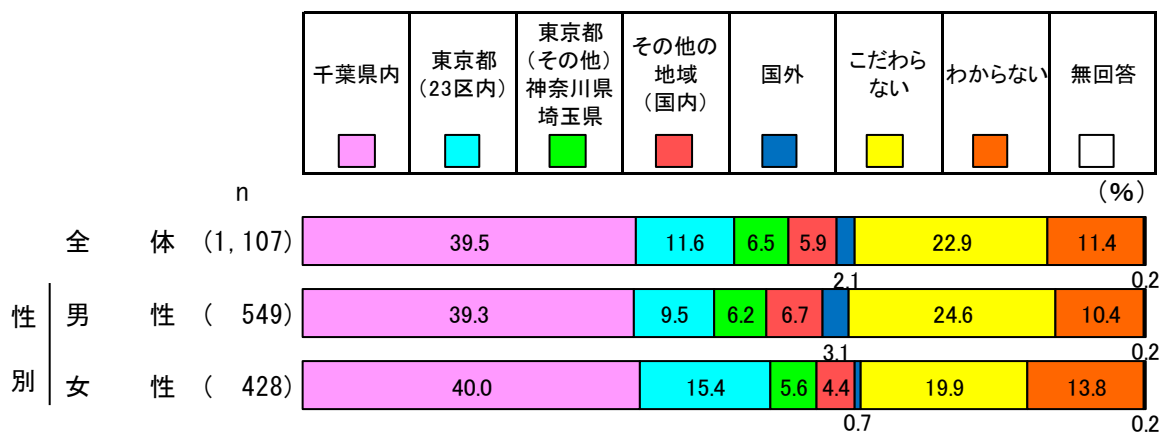
高校生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が39.5%で最も高くなっている。次いで「東京都(23区内)」が11.6%となっている。また、「こだわらない」は22.9%、「わからない」は11.4%となっている。

<図表 就職後の居住地の希望－高校生>



性別でみると、「東京都(23区内)」では女性(15.4%)が男性(9.5%)より5.9ポイント高くなっている。一方、「こだわらない」では男性(24.6%)が女性(19.9%)より4.7ポイント高くなっている。

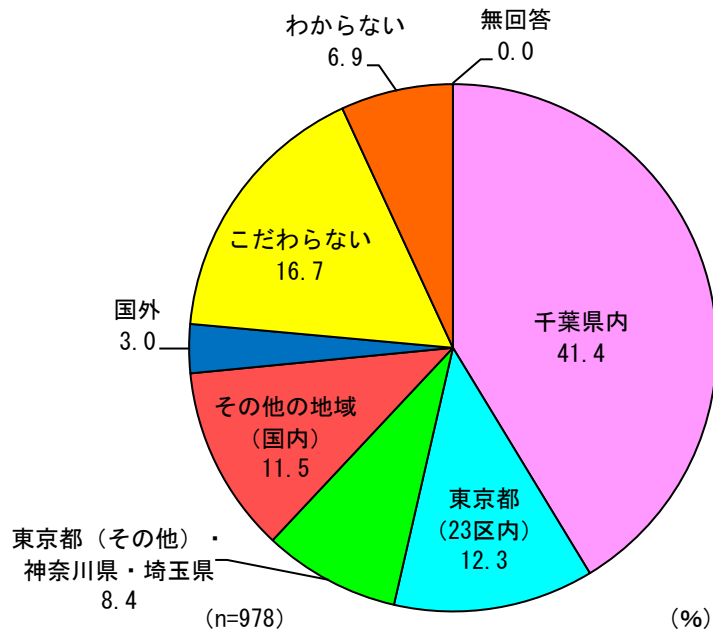
<図表 就職後の居住地の希望－高校生(性別)>



② 大学生・短期大学生

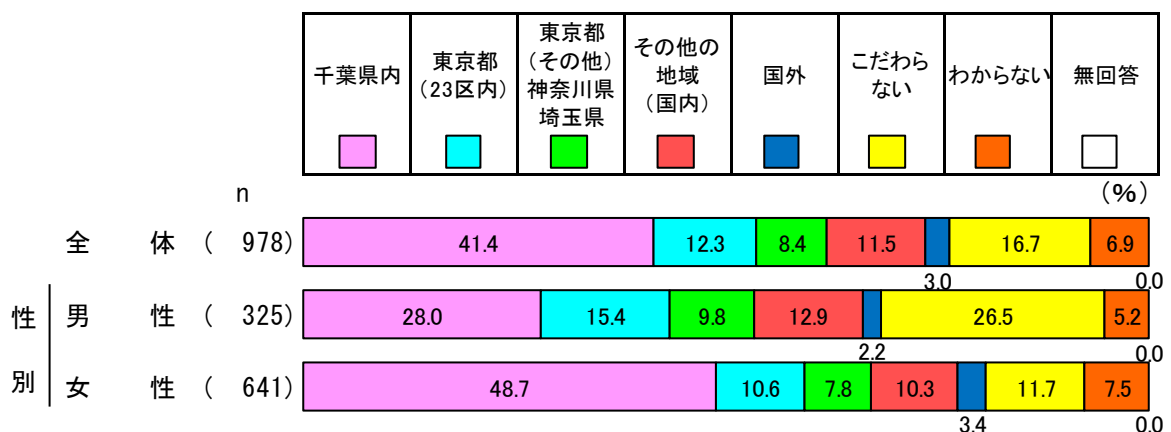
大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望は、「千葉県内」が41.4%で最も高くなっている。次いで「東京都（23区内）」が12.3%、「その他の地域（国内）」が11.5%となっている。また、「こだわらない」は16.7%、「わからない」は6.9%となっている。

<図表 就職後の居住地の希望—大学生・短期大学生>



性別でみると、「千葉県内」では女性（48.7%）が男性（28.0%）より20.7ポイント高くなっている。一方、「こだわらない」では男性（26.5%）が女性（11.7%）より14.8ポイント高くなっている。

<図表 就職後の居住地の希望—大学生・短期大学生（性別）>



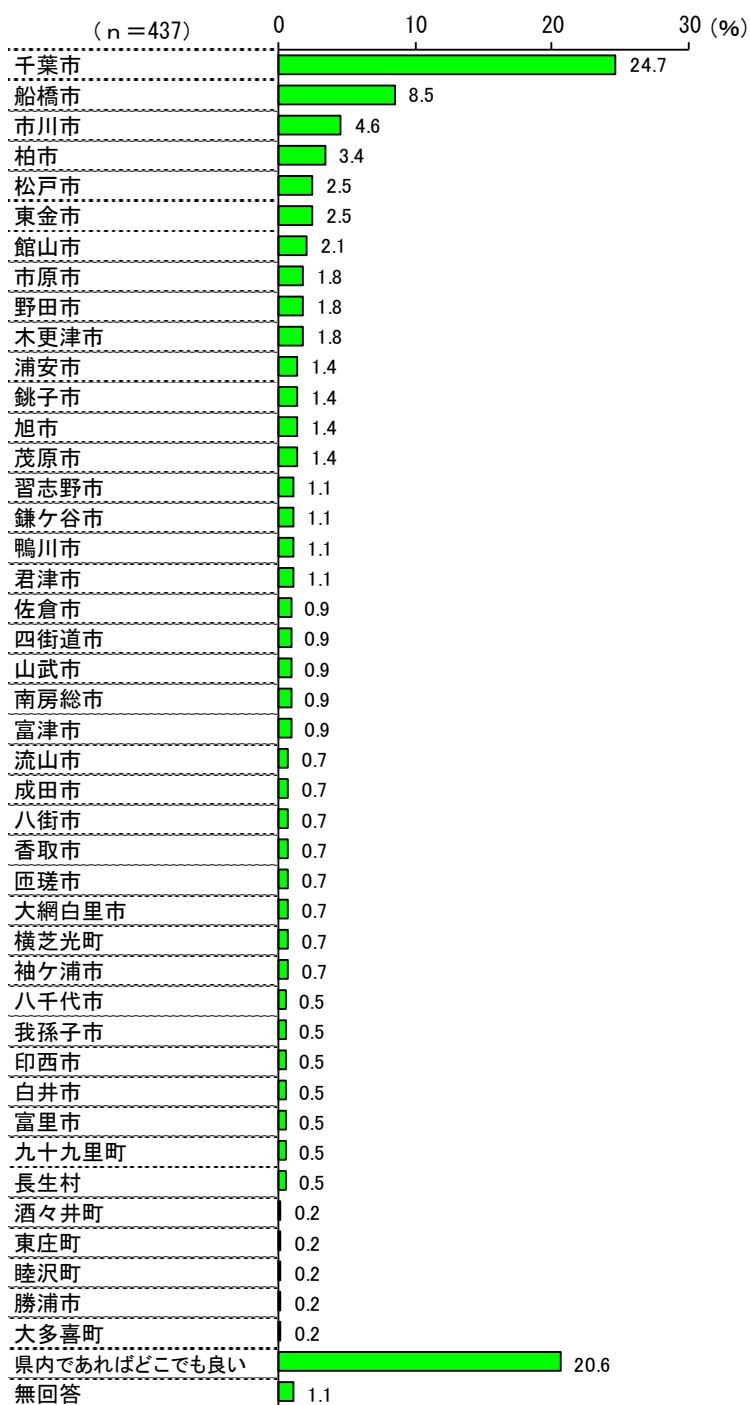
(2) 県内で希望する居住地

問 就職後の居住地の希望で、「千葉県に住みたい」と回答した方について、千葉県内で希望する市町村はどこですか。

① 高校生

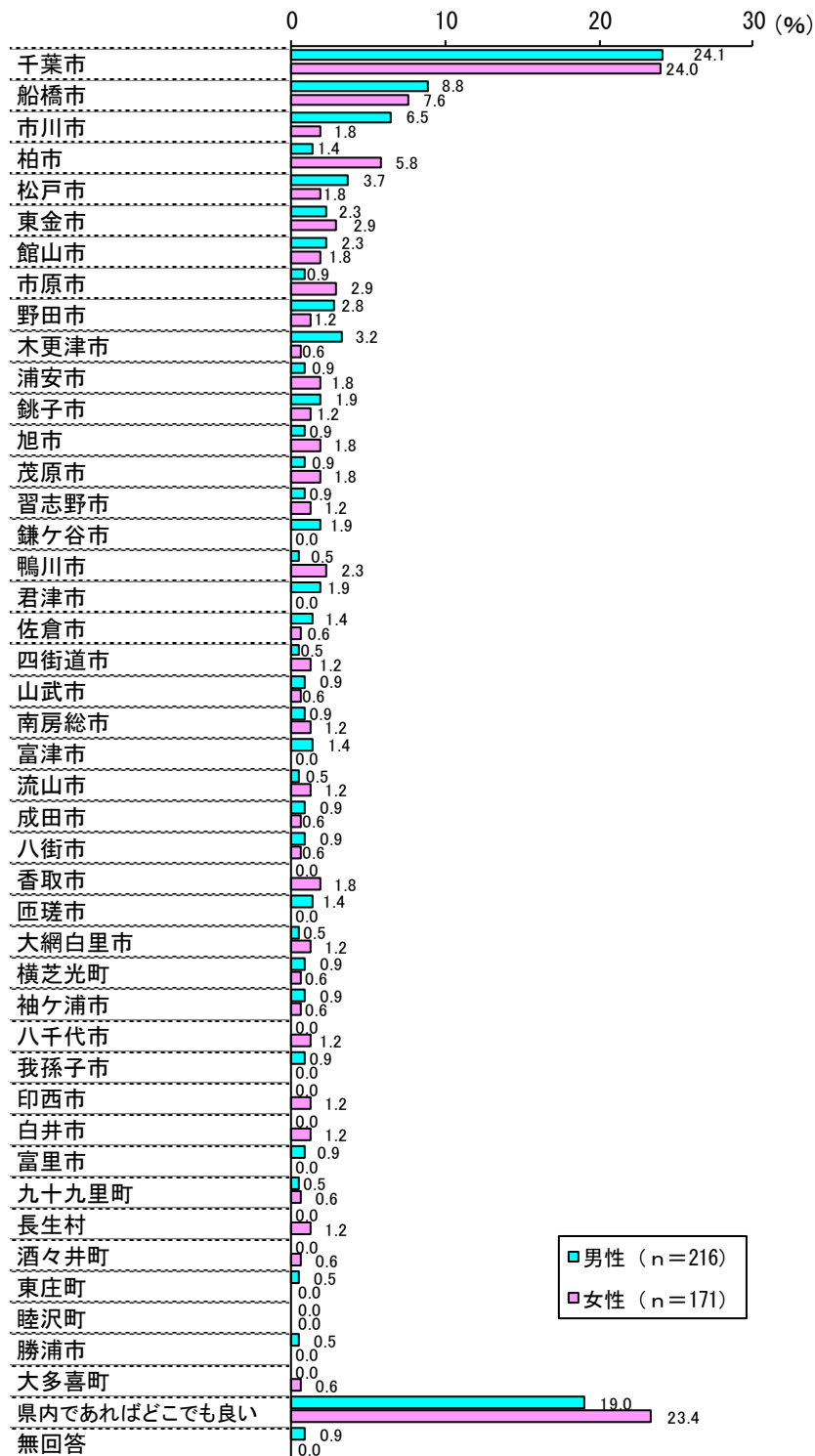
高校生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が24.7%で最も高く、次いで「船橋市」が8.5%、「市川市」が4.6%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は20.6%となっている。

<図表 県内で希望する居住地－高校生>



性別でみると、「市川市」では男性（6.5%）が女性（1.8%）より4.7ポイント高くなっている。一方、「県内であればどこでも良い」では女性（23.4%）が男性（19.0%）より4.4ポイント高くなっている。

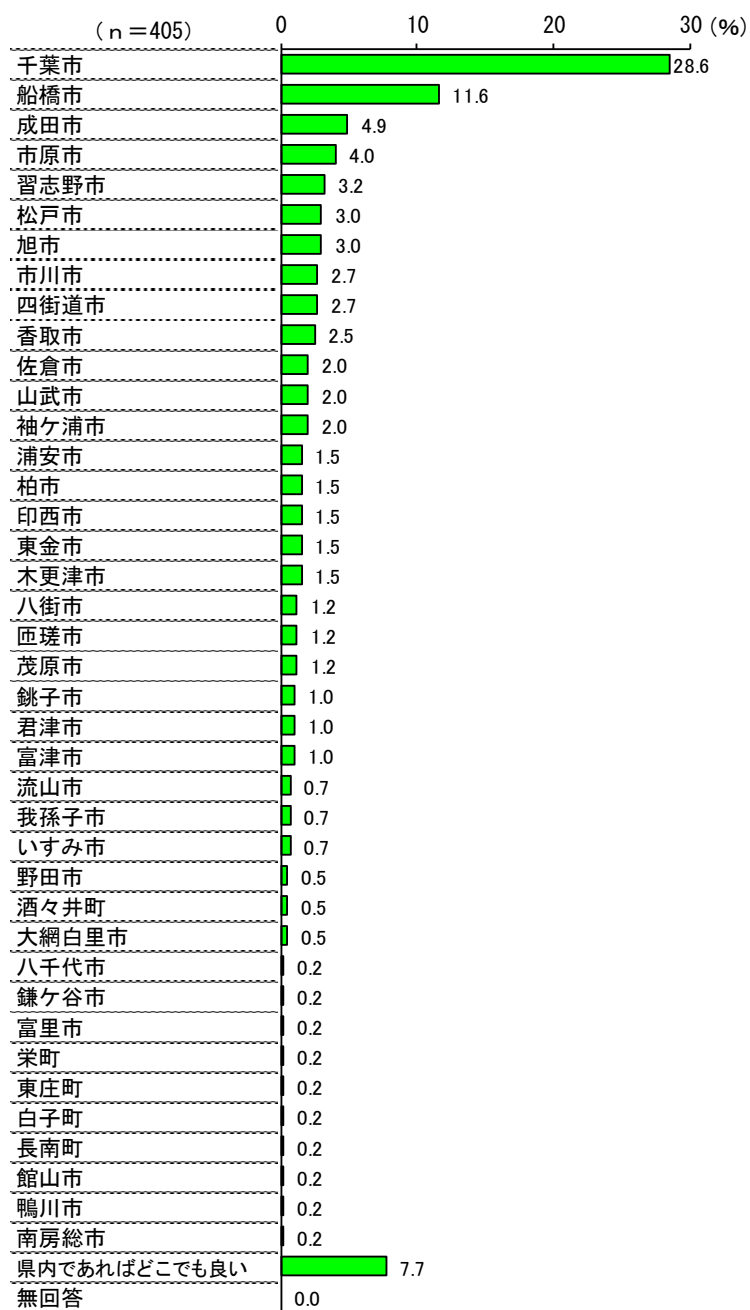
<図表 県内で希望する居住地—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

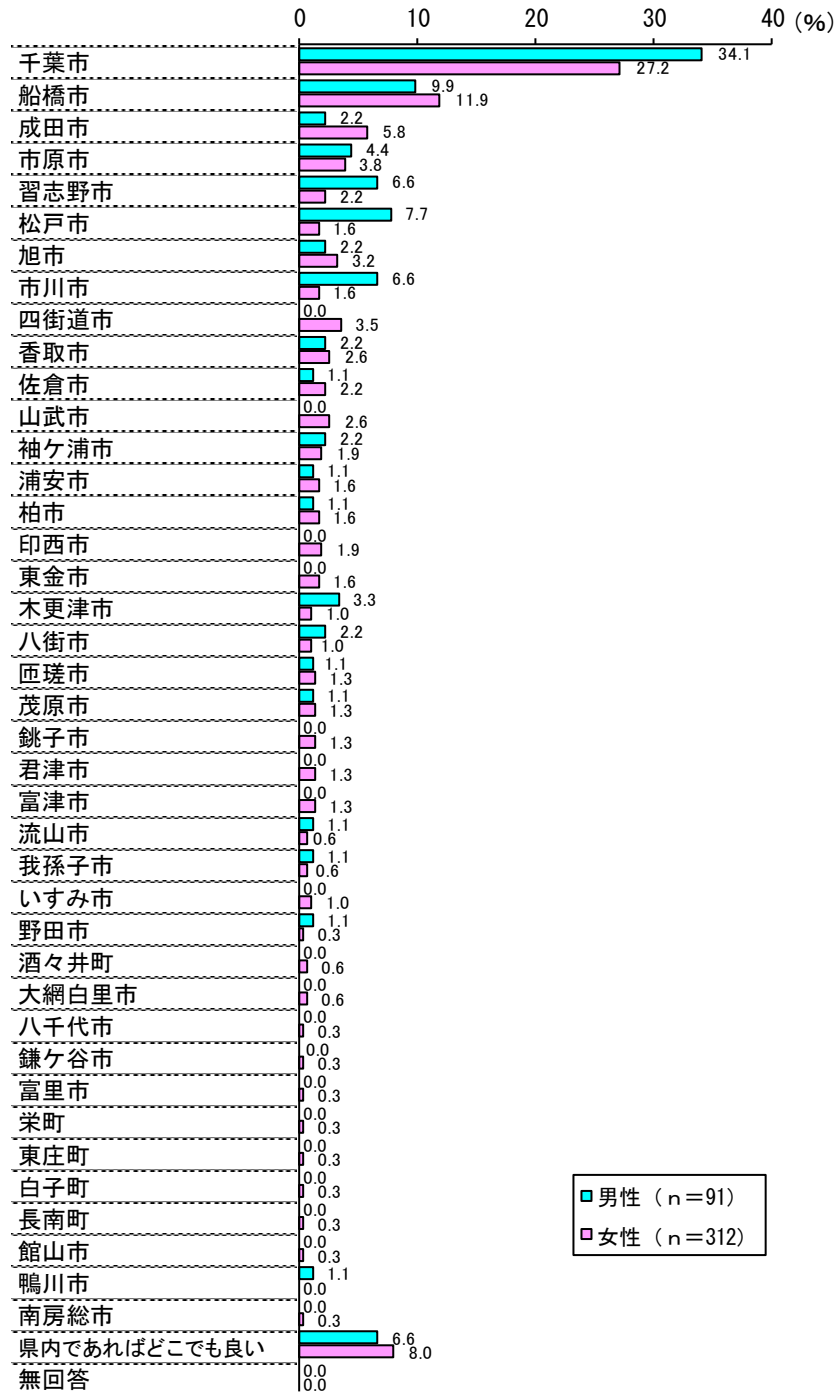
大学生・短期大学生の県内で居住を希望する市町村は、「千葉市」が28.6%で最も高く、次いで「船橋市」が11.6%、「成田市」が4.9%、「市原市」が4.0%となっている。また、「県内であればどこでも良い」は7.7%となっている。

<図表 県内で希望する居住地—大学生・短期大学生>



性別でみると、「千葉市」では男性（34.1%）が女性（27.2%）より6.9ポイント、「松戸市」では男性（7.7%）が女性（1.6%）より6.1ポイント、「市川市」では男性（6.6%）が女性（1.6%）より5.0ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 県内で希望する居住地—大学生・短期大学生（性別）>

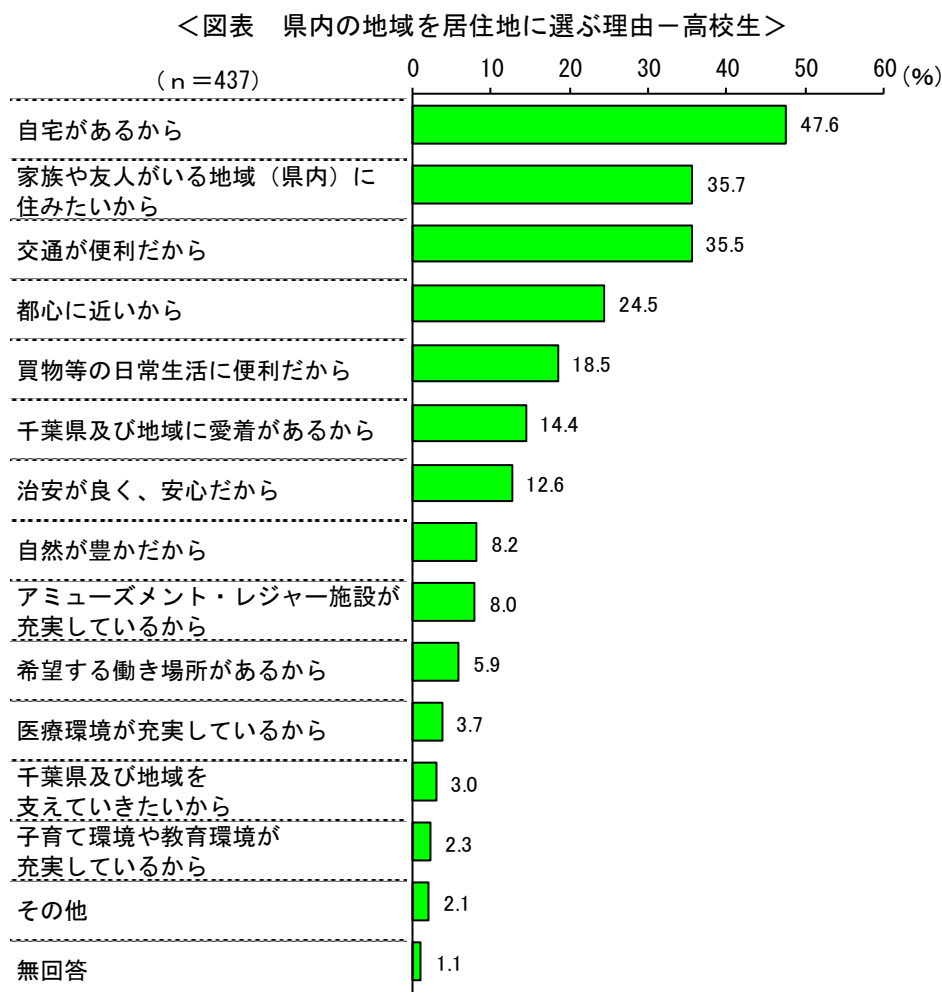


(3) 県内の地域を居住地に選ぶ理由

問 県内で希望する居住地について、その地域を選ぶ理由は何ですか。(複数可)

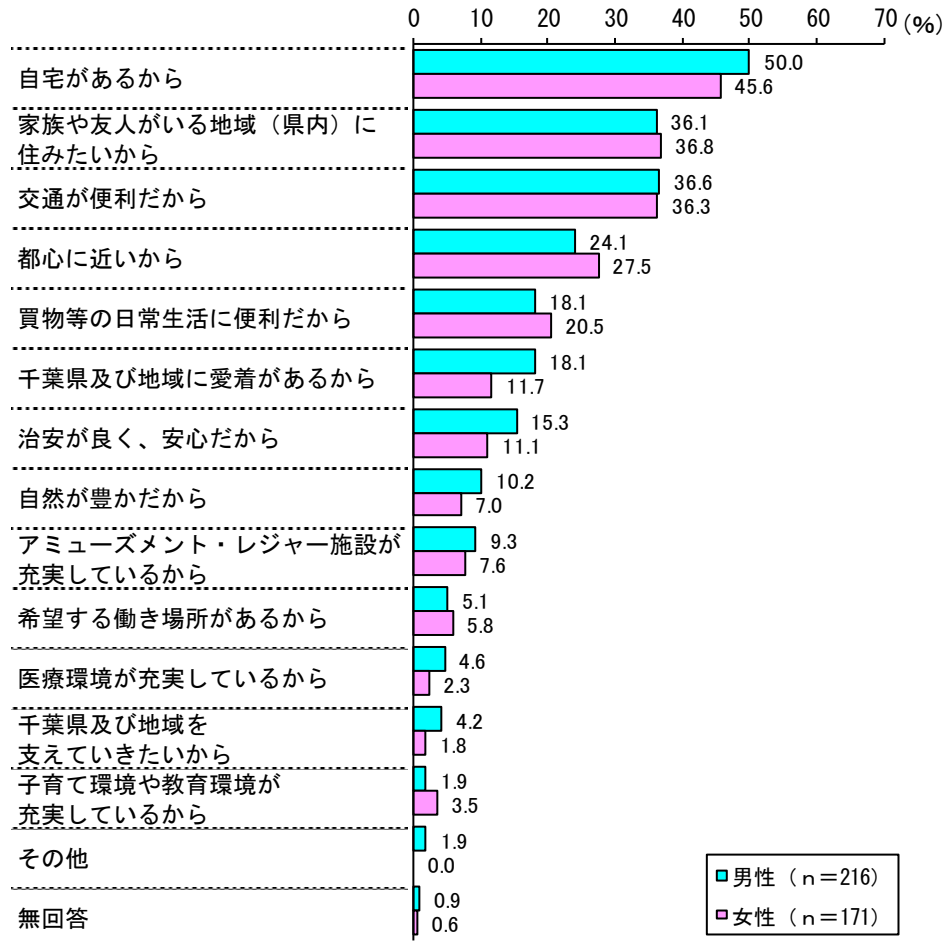
① 高校生

高校生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が47.6%で最も高く、次いで「家族や友人がいる地域(県内)に住みたいから」が35.7%、「交通が便利だから」が35.5%、「都心に近いから」が24.5%となっている。



性別で見ると、「千葉県及び地域に愛着があるから」では男性（18.1%）が女性（11.7%）より6.4ポイント高くなっている。

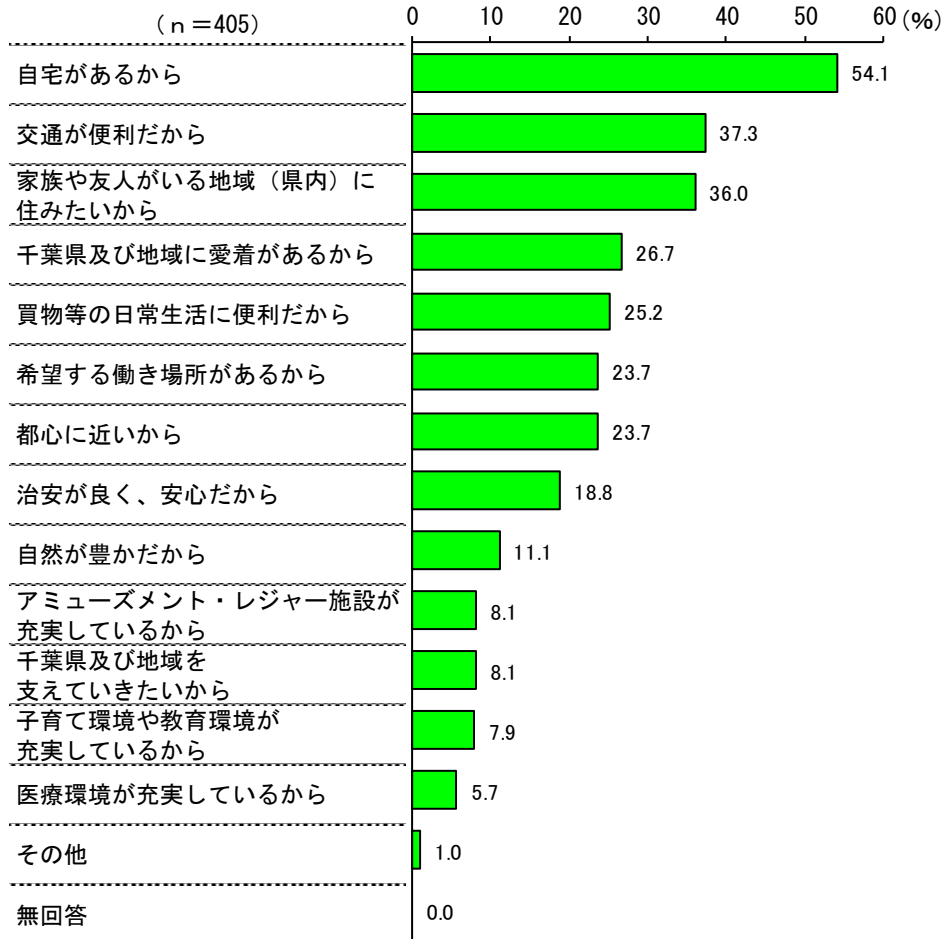
<図表 県内の地域を居住地に選ぶ理由—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

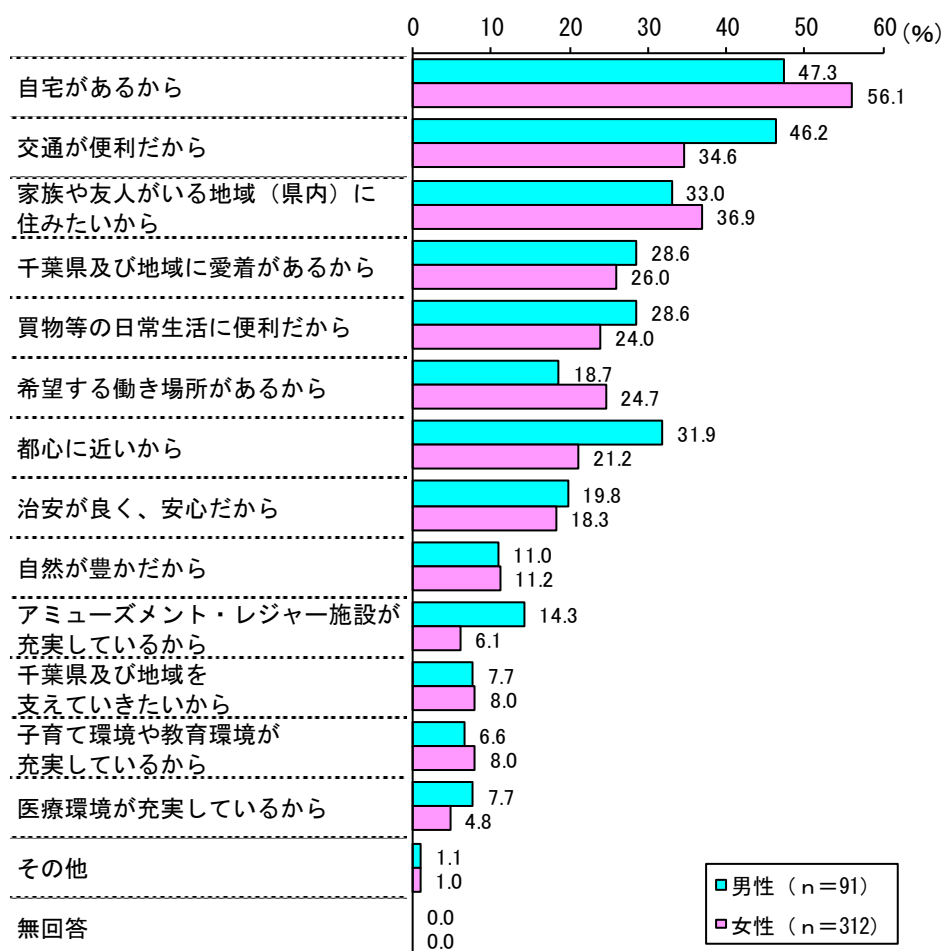
大学生・短期大学生の県内の地域を居住地に選ぶ理由は、「自宅があるから」が54.1%で最も高く、次いで「交通が便利だから」が37.3%、「家族や友人がいる地域（県内）に住みたいから」が36.0%、「千葉県及び地域に愛着があるから」が26.7%となっている。

<図表 県内の地域を居住地に選ぶ理由—大学生・短期大学生>



性別でみると、「交通が便利だから」では男性（46.2%）が女性（34.6%）より 11.6 ポイント、「都心に近いから」では男性（31.9%）が女性（21.2%）より 10.7 ポイント、「アミューズメント・レジャー施設が充実しているから」では男性（14.3%）が女性（6.1%）より 8.2 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「自宅があるから」では女性（56.1%）が男性（47.3%）より 8.8 ポイント、「希望する働き場所があるから」では女性（24.7%）が男性（18.7%）より 6.0 ポイント、それぞれ高くなっている。

<図表 県内の地域を居住地に選ぶ理由—大学生・短期大学生（性別）>



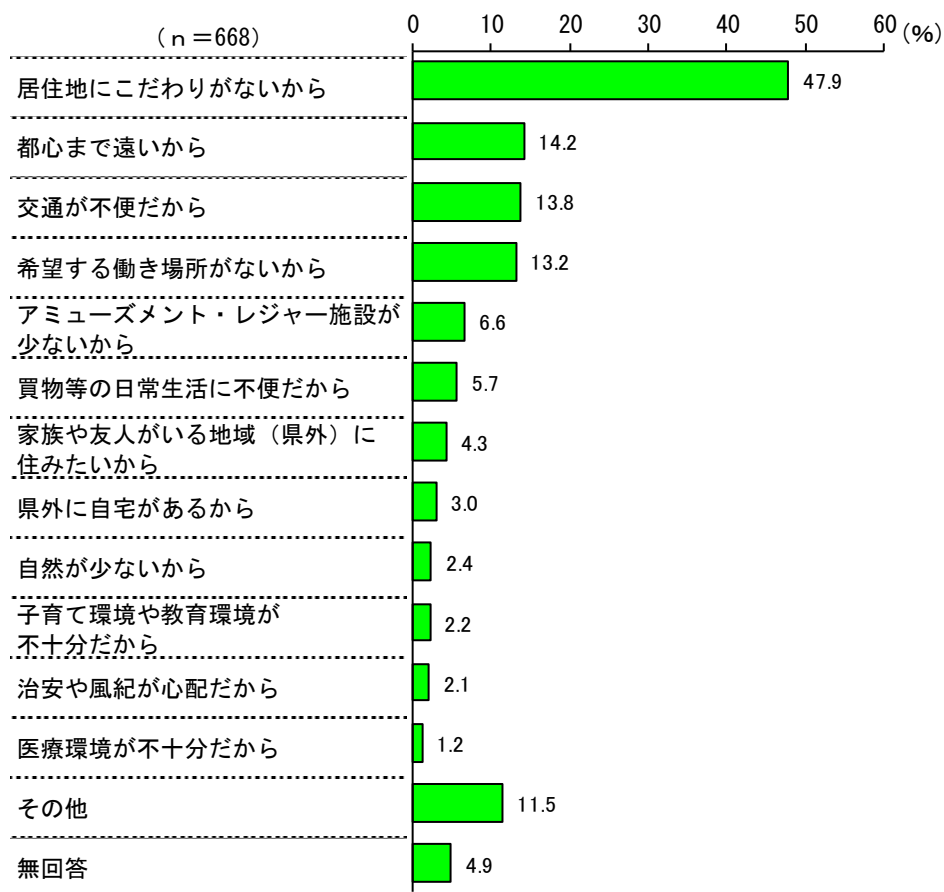
(4) 県内を居住地に選ばない理由

問 就職後の居住地の希望で、「千葉県内」以外と回答した方について、就職後の居住地に千葉県を選ばない理由は何ですか。(複数可)

① 高校生

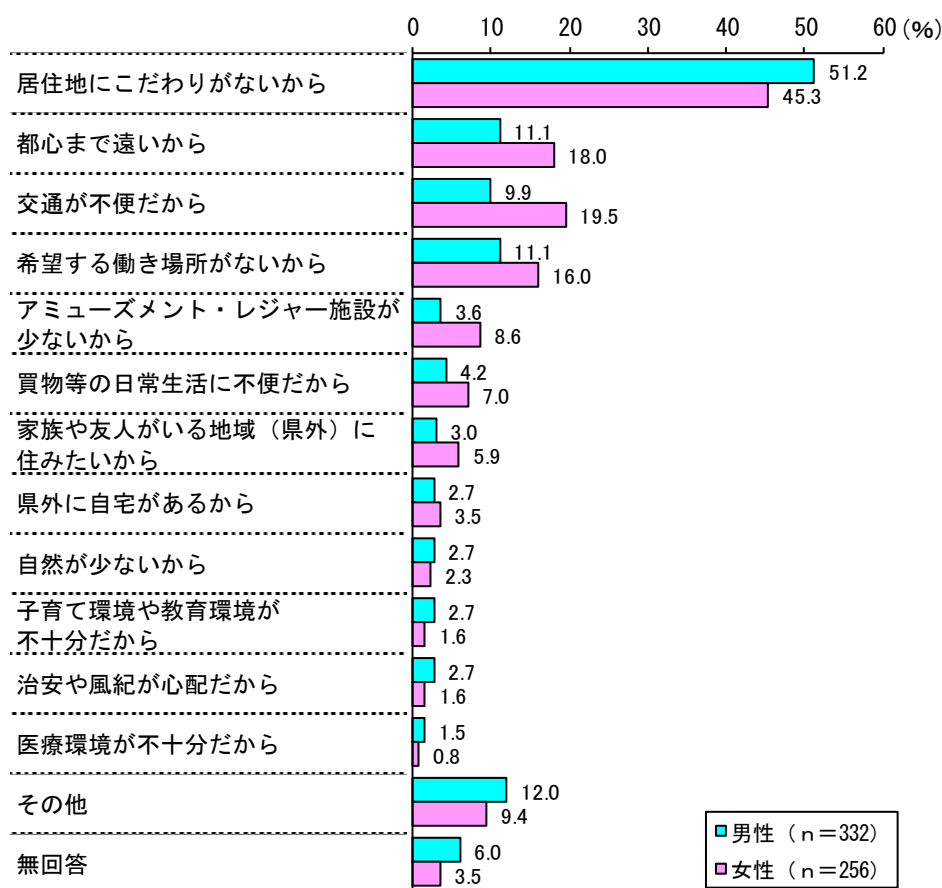
高校生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が47.9%で最も高く、次いで「都心まで遠いから」が14.2%、「交通が不便だから」が13.8%、「希望する働き場所がないから」が13.2%となっている。

<図表 県内を居住地に選ばない理由－高校生>



性別でみると、「交通が不便だから」では女性（19.5%）が男性（9.9%）より9.6ポイント、「都心まで遠いから」では女性（18.0%）が男性（11.1%）より6.9ポイント、「希望する働き場所がないから」では女性（16.0%）が男性（11.1%）より4.9ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「居住地にこだわりがないから」では男性（51.2%）が女性（45.3%）より5.9ポイント高くなっている。

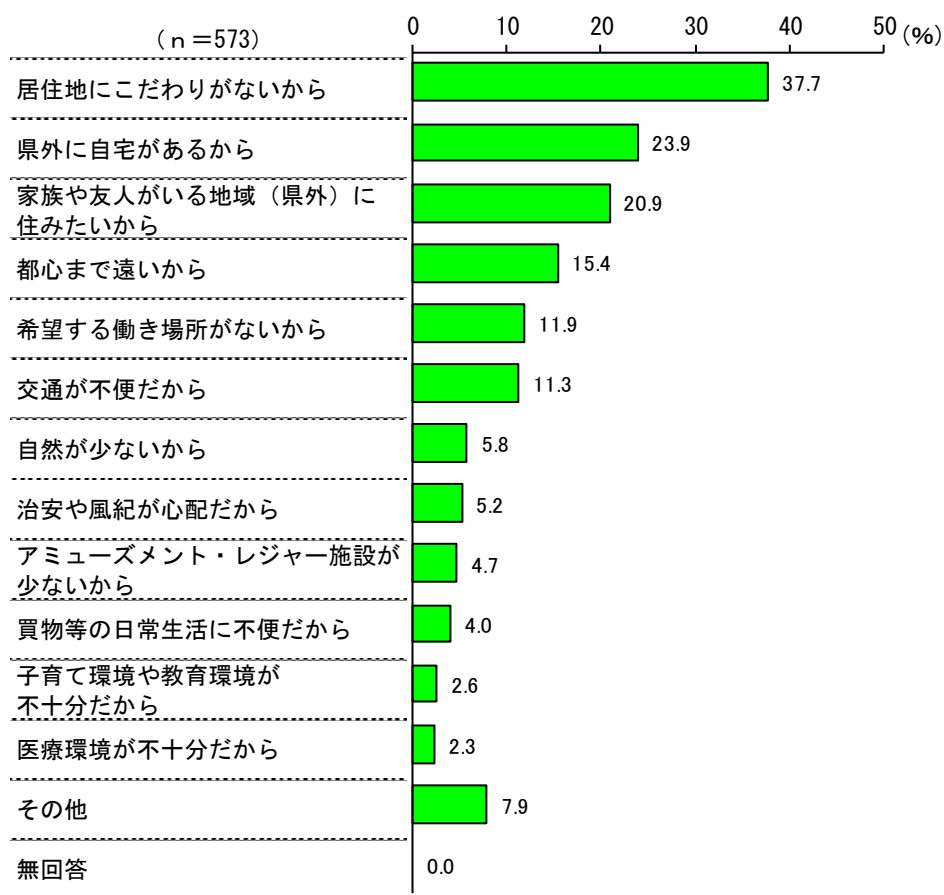
<図表 県内を居住地に選ばない理由—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

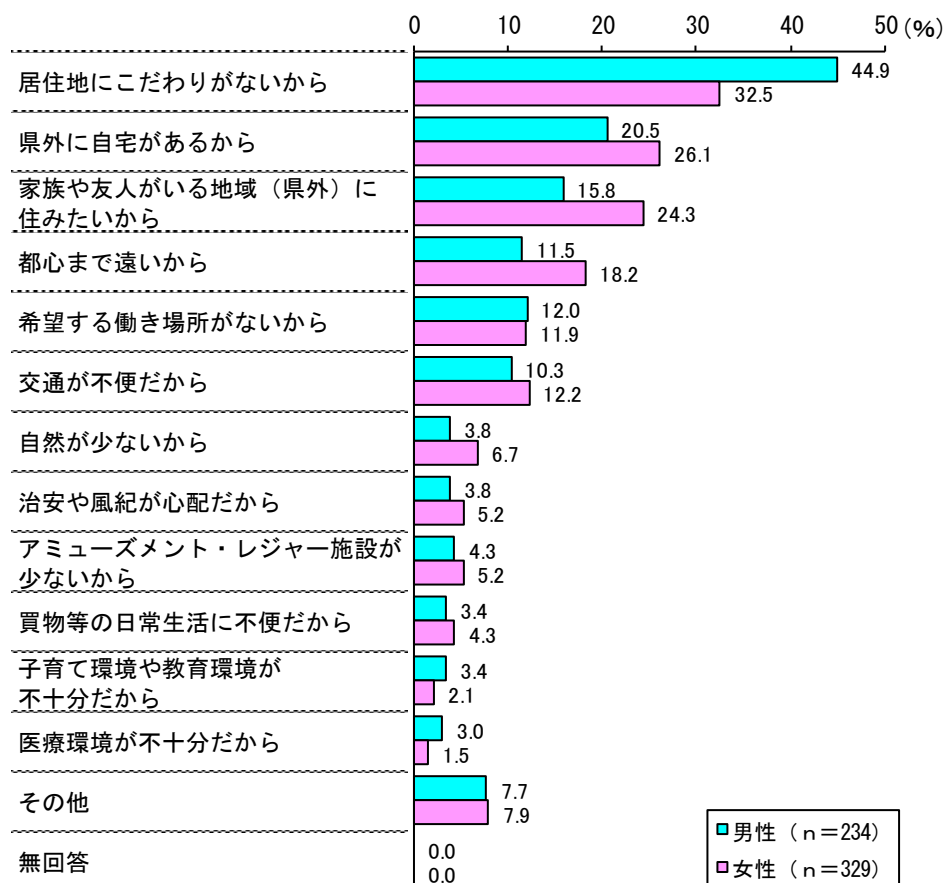
大学生・短期大学生の県内を居住地に選ばない理由は、「居住地にこだわりがないから」が37.7%で最も高く、次いで「県外に自宅があるから」が23.9%、「家族や友人がいる地域（県外）に住みたいから」が20.9%、「都心まで遠いから」が15.4%となっている。

<図表 県内を居住地に選ばない理由—大学生・短期大学生>



性別でみると、「家族や友人がいる地域（県外）に住みたいから」では女性（24.3%）が男性（15.8%）より 8.5 ポイント、「都心まで遠いから」では女性（18.2%）が男性（11.5%）より 6.7 ポイント、「県外に自宅があるから」では女性（26.1%）が男性（20.5%）より 5.6 ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「居住地にこだわりのないから」では男性（44.9%）が女性（32.5%）より 12.4 ポイント高くなっている。

<図表 県内を居住地に選ばない理由—大学生・短期大学生（性別）>



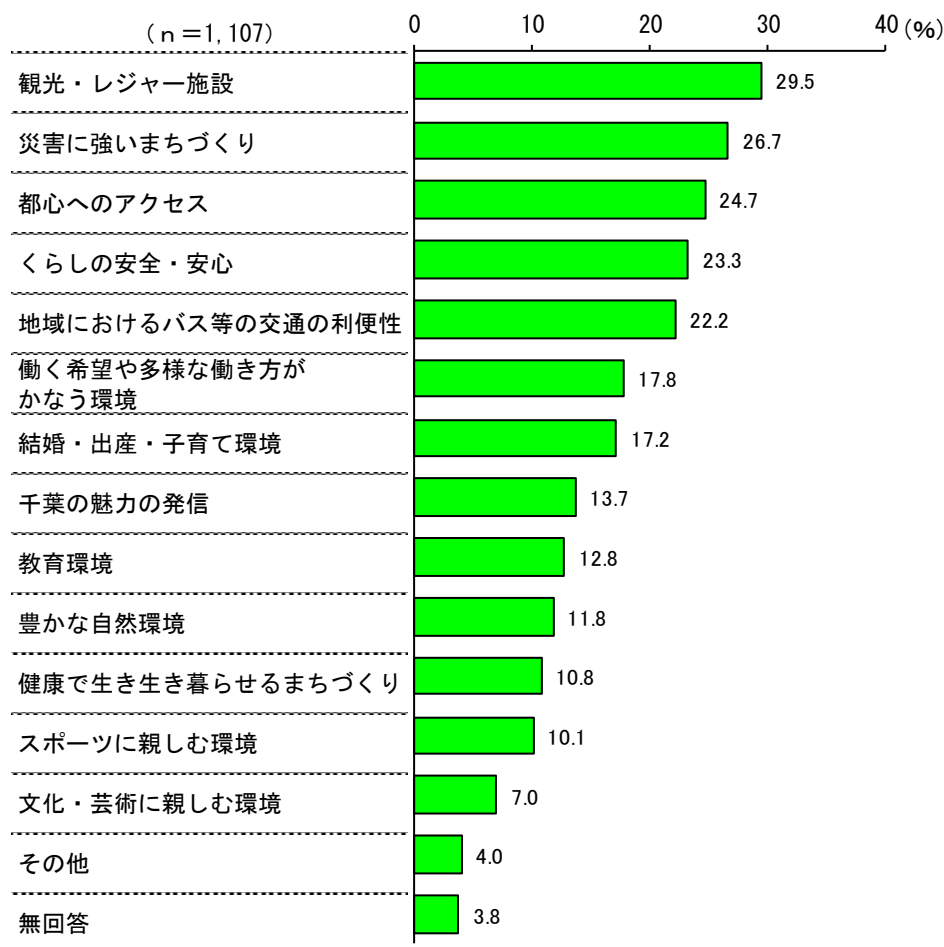
(5) 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

問 千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要と思う点は、何だと思えますか。
(3つまで)

① 高校生

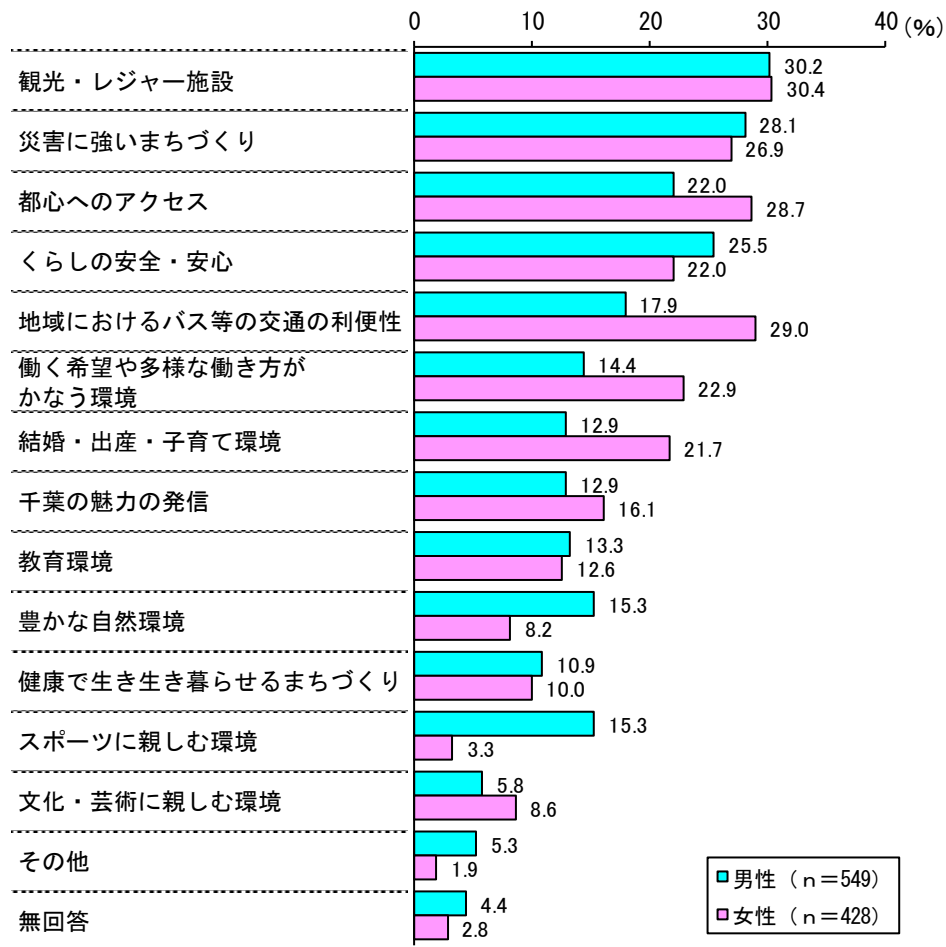
高校生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「観光・レジャー施設」が29.5%で最も高く、次いで「災害に強いまちづくり」が26.7%、「都心へのアクセス」が24.7%、「くらしの安全・安心」が23.3%、「地域におけるバス等の交通の利便性」が22.2%となっている。

＜図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－高校生＞



性別でみると、「地域におけるバス等の交通の利便性」では女性（29.0％）が男性（17.9％）より11.1ポイント、「結婚・出産・子育て環境」では女性（21.7％）が男性（12.9％）より8.8ポイント、「働く希望や多様な働き方がかなう環境」では女性（22.9％）が男性（14.4％）より8.5ポイント、「都心へのアクセス」では女性（28.7％）が男性（22.0％）より6.7ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「スポーツに親しむ環境」では男性（15.3％）が女性（3.3％）より12.0ポイント、「豊かな自然環境」では男性（15.3％）が女性（8.2％）より7.1ポイント高くなっている。

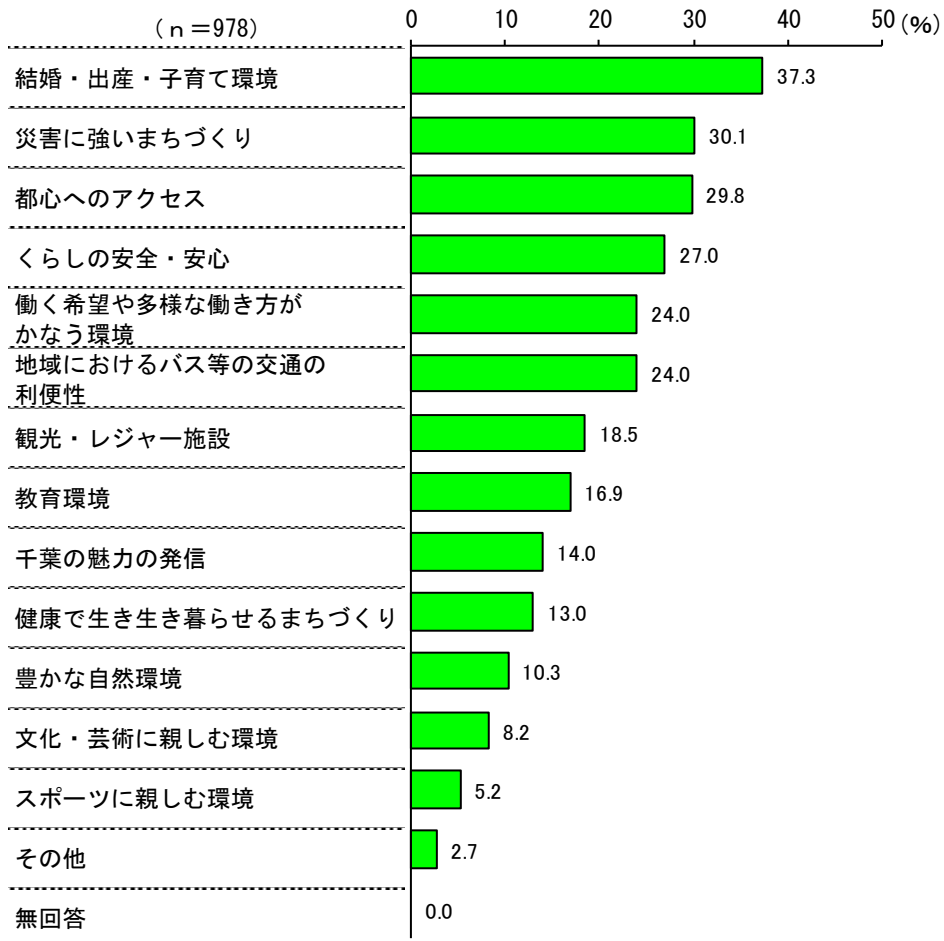
<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

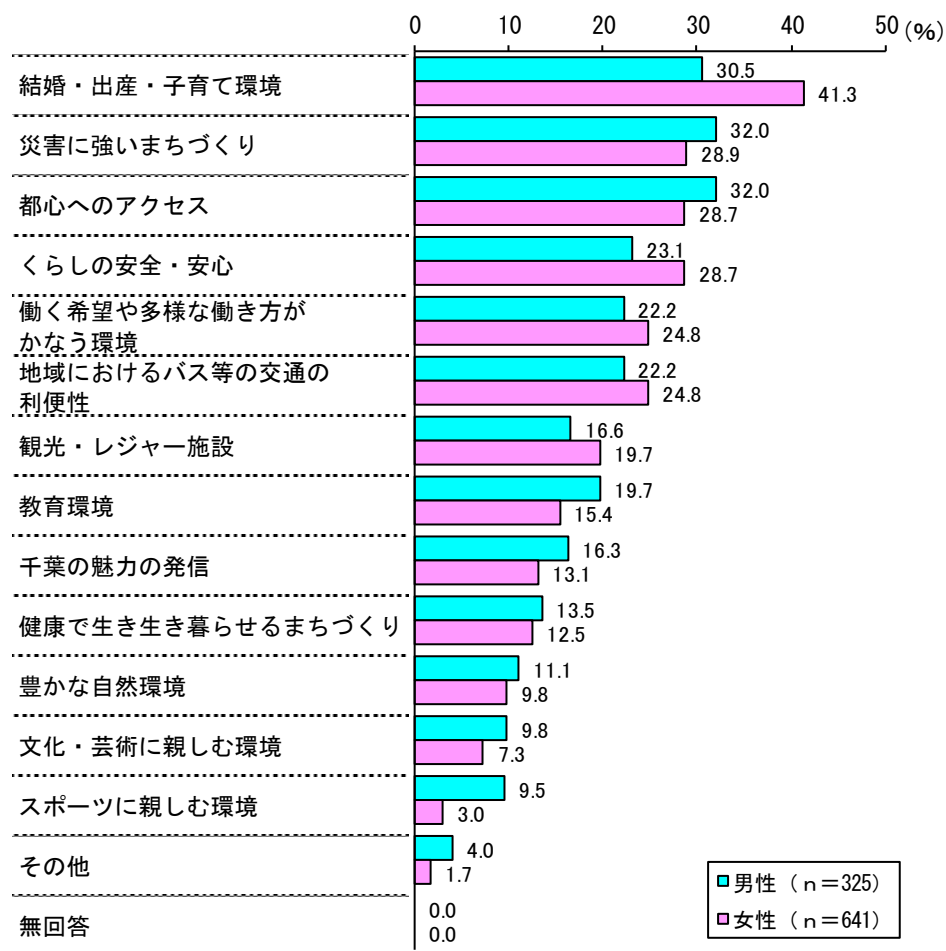
大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことは、「結婚・出産・子育て環境」が37.3%で最も高く、次いで「災害に強いまちづくり」が30.1%、「都心へのアクセス」が29.8%、「くらしの安全・安心」が27.0%、「働く希望や多様な働き方がかなう環境」、「地域におけるバス等の交通の利便性」がともに24.0%となっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと—大学生・短期大学生>



性別で見ると、「結婚・出産・子育て環境」では女性（41.3%）が男性（30.5%）より10.8ポイント、「くらしの安心・安全」では女性（28.7%）が男性（23.1%）より5.6ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「スポーツに親しむ環境」では男性（9.5%）が女性（3.0%）より6.5ポイント高くなっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－大学生・短期大学生（性別）>



4. 地域への興味・関心について

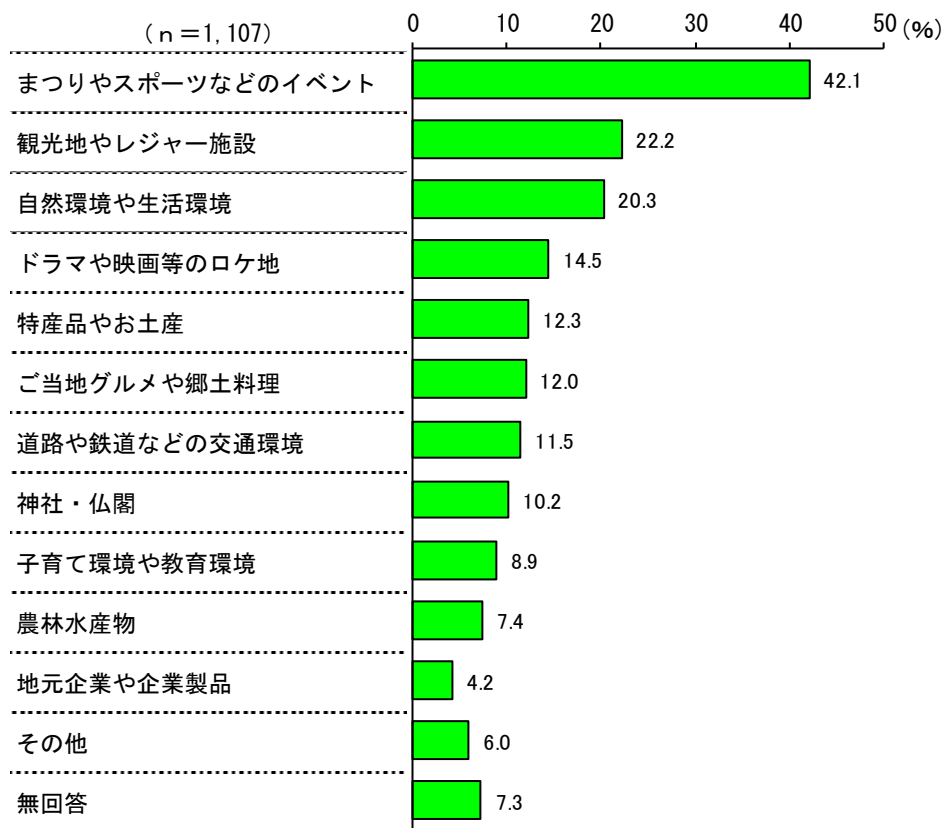
(1) 住んでいる地域の興味・関心

問 現在住んでいる地域について興味・関心があることは何ですか。(複数可)

① 高校生

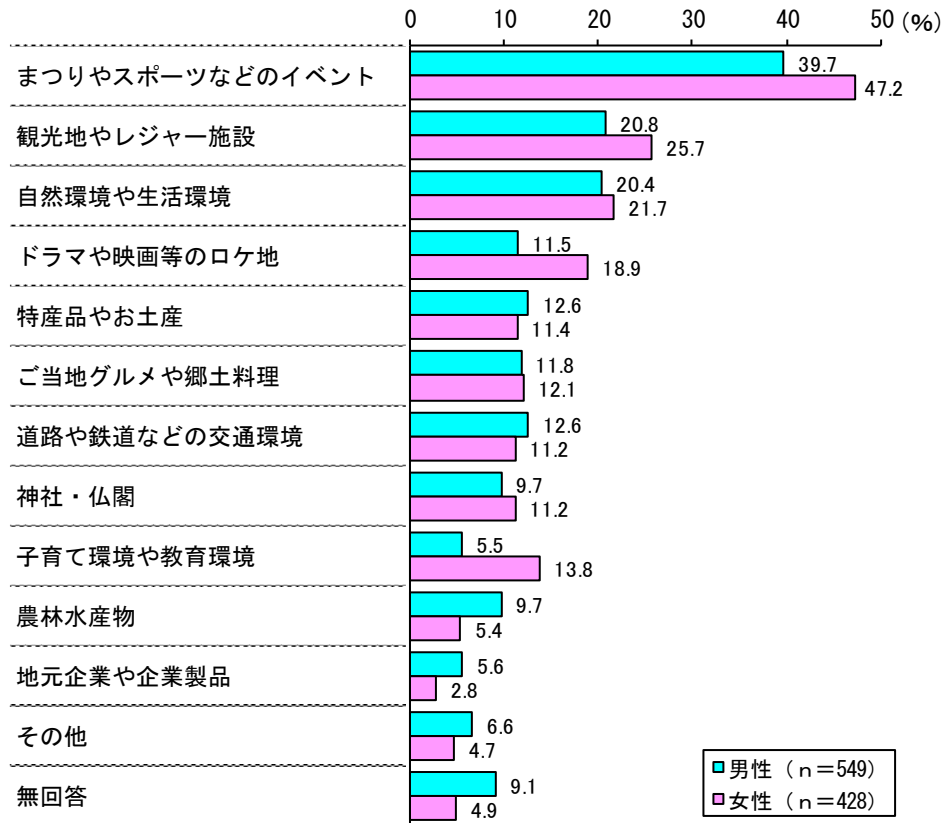
高校生の現在住んでいる地域について興味・関心があることは、「まつりやスポーツなどのイベント」が42.1%で最も高く、次いで「観光地やレジャー施設」が22.2%、「自然環境や生活環境」が20.3%、「ドラマや映画等のロケ地」が14.5%となっている。

<図表 住んでいる地域の興味・関心－高校生>



性別で見ると、「子育て環境や教育環境」では女性（13.8%）が男性（5.5%）より8.3ポイント、「まつりやスポーツなどのイベント」では女性（47.2%）が男性（39.7%）より7.5ポイント、「ドラマや映画等のロケ地」では女性（18.9%）が男性（11.5%）より7.4ポイント、それぞれ高くなっている。

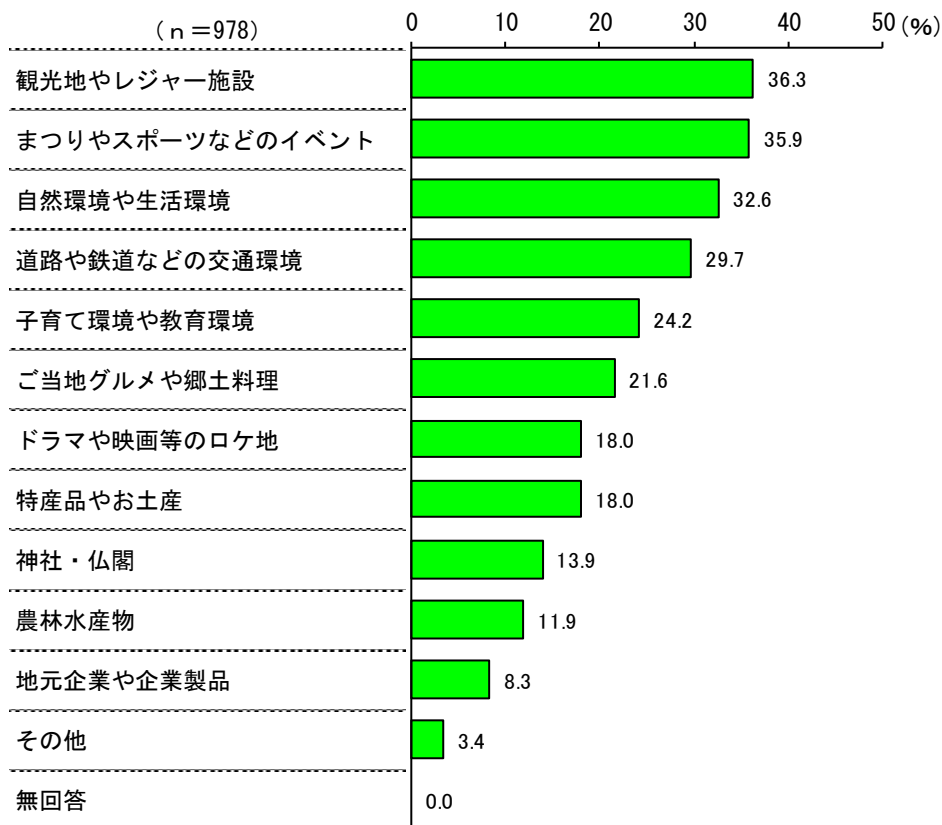
<図表 住んでいる地域の興味・関心—高校生（性別）>



② 大学生・短期大学生

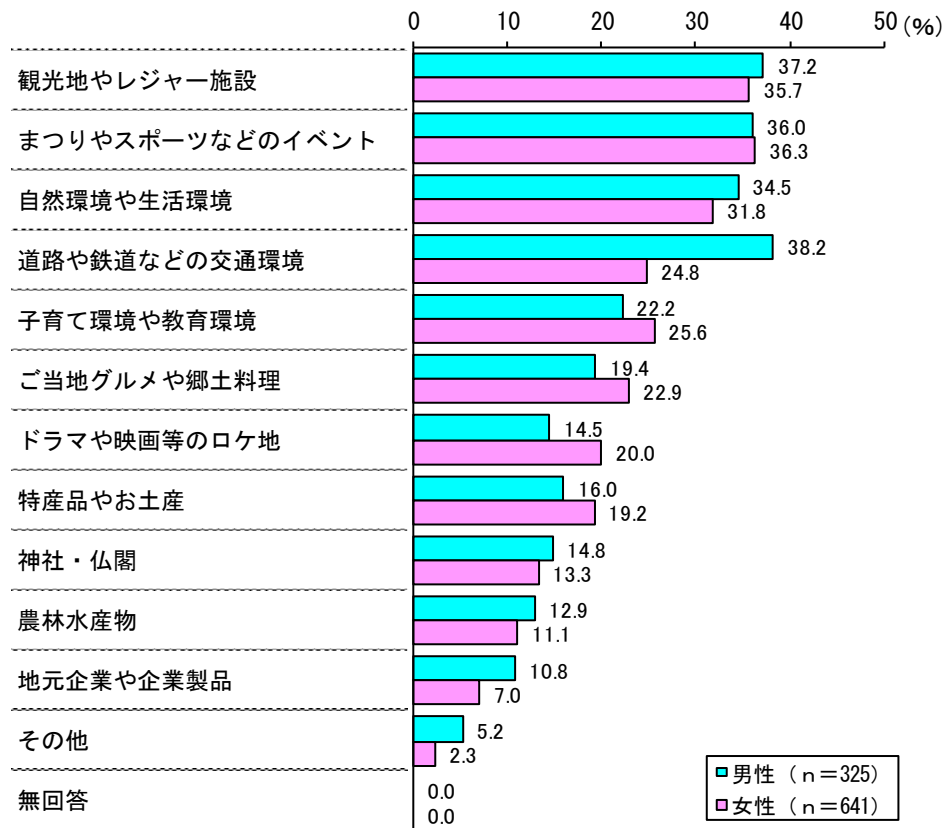
大学生・短期大学生の現在住んでいる地域について興味・関心があることは、「観光地やレジャー施設」が36.3%で最も高く、次いで「まつりやスポーツなどのイベント」が35.9%、「自然環境や生活環境」が32.6%、「道路や鉄道などの交通環境」が29.7%、「子育て環境や教育環境」が24.2%となっている。

<図表 住んでいる地域の興味・関心—大学生・短期大学生>



性別で見ると、「道路や鉄道などの交通環境」では男性（38.2%）が女性（24.8%）より13.4ポイント高くなっている。一方、「ドラマや映画等のロケ地」では女性（20.0%）が男性（14.5%）より5.5ポイント高くなっている。

<図表 住んでいる地域の興味・関心—大学生・短期大学生（性別）>

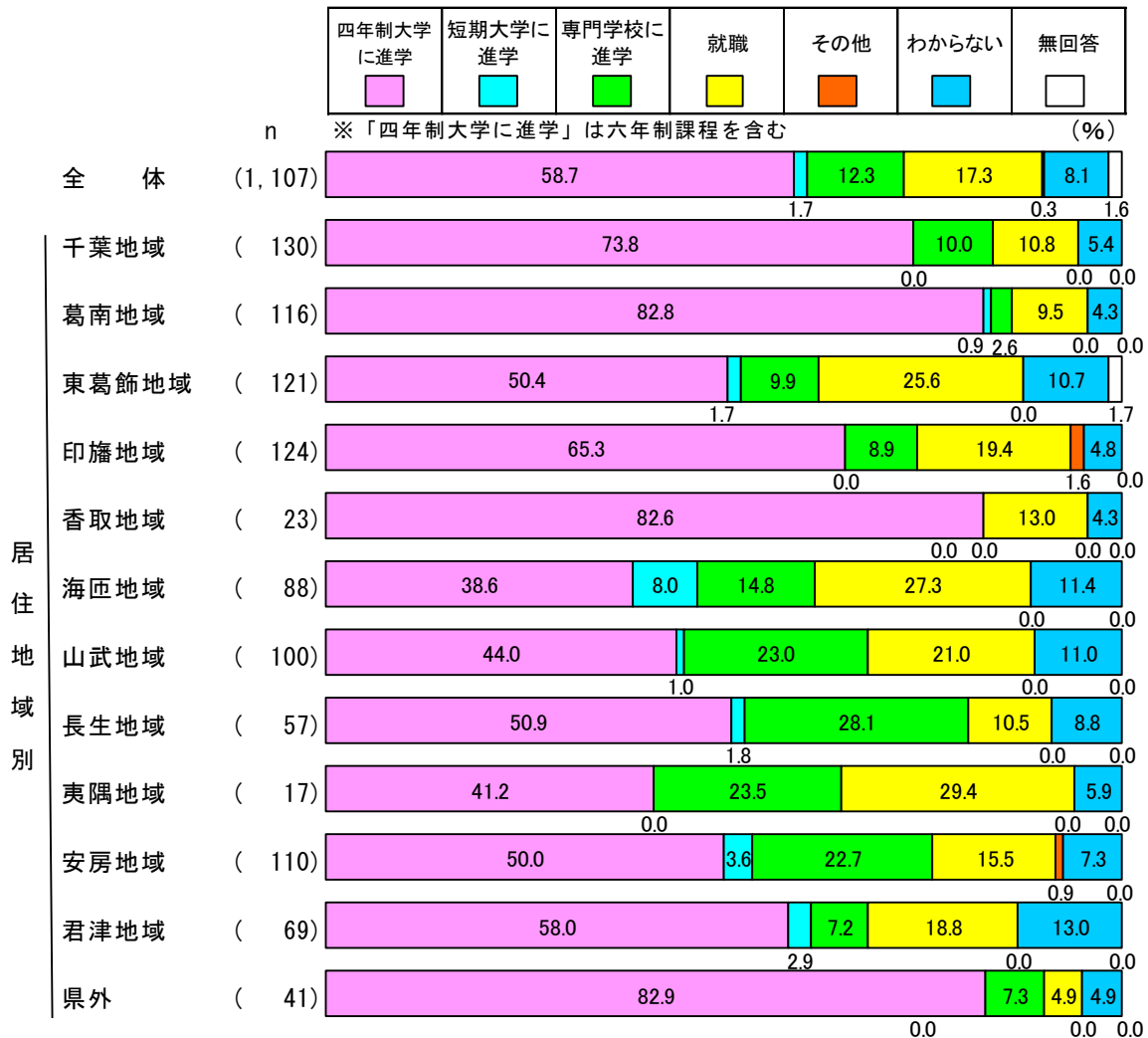


5. 居住地域・出身地域別分析

(1) 高校生の高校卒業後の進路に関する現在の希望

高校生の高校卒業後の進路に関する現在の希望を居住地域別でみると、「四年制大学に進学」は県外で82.9%、葛南地域で82.8%、香取地域で82.6%、千葉地域で73.8%と高くなっている。「専門学校に進学」は長生地域で28.1%と高くなっている。「就職」は夷隅地域で29.4%、海匝地域で27.3%、東葛飾地域で25.6%と高くなっている。

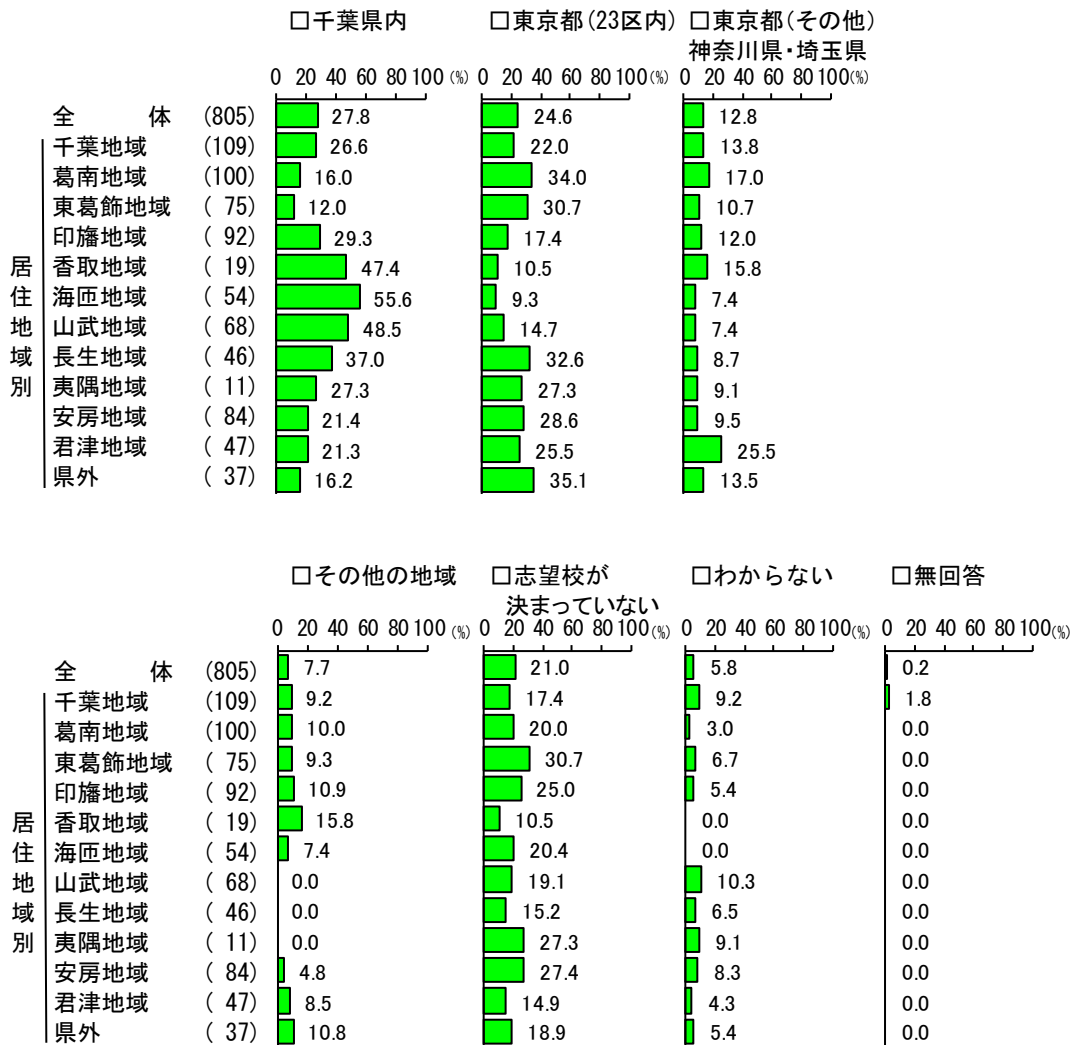
<図表 高校卒業後の進路に関する現在の希望－高校生（居住地域別）>



(2) 高校生の第一志望の学校の所在地

高校生の第一志望の学校の所在地を居住地域別でみると、「千葉県内」は海匠地域で 55.6%、山武地域で 48.5%、香取地域で 47.4%と高くなっている。「東京都(23区内)」は県外で 35.1%、葛南地域で 34.0%と高くなっている。また、「志望校が決まっていない」は東葛飾地域で 30.7%と高くなっている。

<図表 第一志望の学校の所在地—高校生(居住地域別)>



(3) 高校生の就職を希望している業界

高校生の就職を希望している業界を居住地域別でみると、「IT関係、ソフトウェア」は葛南地域、東葛飾地域、山武地域、長生地域、君津地域、県外の6地域で第1位となっている。「教育、保育」は印旛地域、海匝地域、夷隅地域、安房地域の4地域で第1位となっている。「医療」は千葉地域、香取地域の2地域で第1位となっている。

＜図表 就職を希望している業界－高校生（居住地域別・上位5業界）＞ (％)

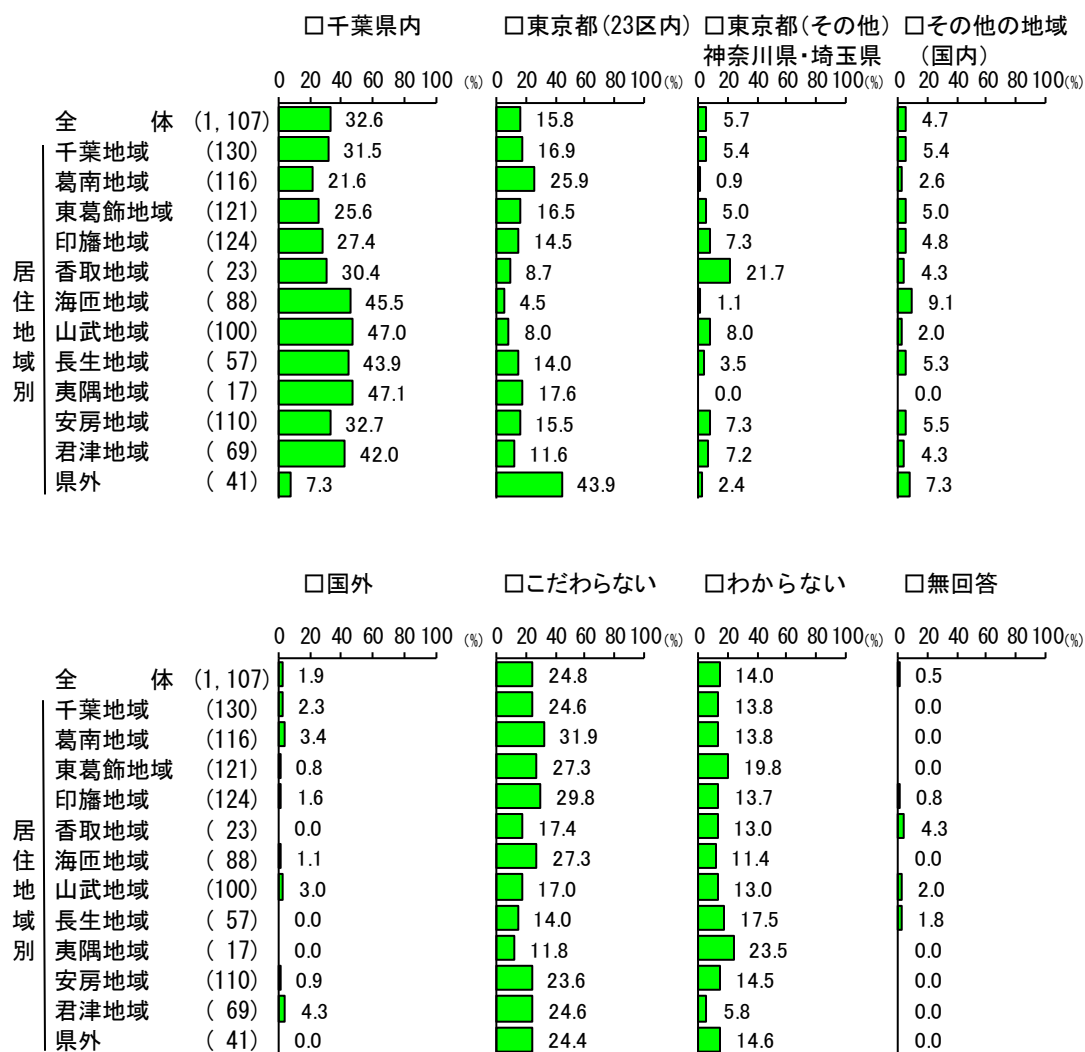
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体		1,107	IT関係、ソフトウェア (10.7)	医療 (8.1)	教育、保育 (8.0)	学術研究、専門・技術サービス (5.1)	建設 (4.1)
居 住 地 域 別	千葉地域	130	医療 (15.4)	IT関係、ソフトウェア (8.5)	教育、保育 (7.7)	学術研究、専門・技術サービス／販売官 公庁・公社・団体 (6.2)	
	葛南地域	116	IT関係、ソフトウェア (13.8)	学術研究、専門・技術サービス (9.5)	金融、保険、不動産 (6.9)	医療／教育、保育／マスコミ、出版、印刷 (5.2)	
	東葛飾地域	121	IT関係、ソフトウェア (16.5)	医療 (9.1)	学術研究、専門・技術サービス／教育、保 育 (7.4)		金融、保険、不動産 (5.8)
	印旛地域	124	教育、保育 (7.3)	IT関係、ソフトウェア／医療 / 鉄道、航空、運輸、物流 (4.8)			学術研究、専門・技術 サービス／官公庁・公 社・団体 (4.0)
	香取地域	23	医療 (21.7)	建設 (17.4)	IT関係、ソフトウェア (13.0)	鉄道、航空、運輸、物流／学術研究、専 門・技術サービス／金融、保険、不動産 (8.7)	
	海匝地域	88	教育、保育 (12.5)	医療 (11.4)	建設／製造 (8.0)		IT関係、ソフトウェア／ 学術研究、専門・技術 サービス (6.8)
	山武地域	100	IT関係、ソフトウェア (8.0)	教育、保育 (7.0)	金融、保険、不動産 (6.0)	官公庁・公社・団体 (5.0)	福祉／食品、農林、水 産 (4.0)
	長生地域	57	IT関係、ソフトウェア (10.5)	教育、保育／医療 (8.8)		官公庁・公社・団体 (5.3)	食品、農林、水産／学 術研究、専門・技術 サービス／販売／鉄 道、航空、運輸、物流 ／マスコミ、出版、印 刷 (3.5)
	夷隅地域	17	教育、保育 (11.8)	IT関係、ソフトウェア／官公庁・公社・団体／鉄道、航空、運輸、物流／福祉 (5.9)			
	安房地域	110	教育、保育 (11.8)	医療 (10.0)	IT関係、ソフトウェア (7.3)	学術研究、専門・技 術サービス (4.5)	福祉 (3.6)
君津地域	69	IT関係、ソフトウェア (23.2)	教育、保育／金融、保険、不動産 (7.2)		医療／学術研究、専門・技術サービス／ 官公庁・公社・団体／食品、農林、水産 (4.3)		
県外	41	IT関係、ソフトウェア (17.1)	医療 (9.8)	教育、保育 (7.3)	食品、農林、水産／マスコミ、出版、印刷 ／アミューズメント、レジャー (4.9)		

※「その他」「こだわらない」「わからない」「無回答」は除く

(4) 高校生の将来希望する勤務地

高校生の将来希望する勤務地を居住地域別で見ると、「千葉県内」は夷隅地域で47.1%、山武地域で47.0%、海匝地域で45.5%、長生地域で43.9%、君津地域で42.0%と高くなっている。「東京都(23区内)」は県外で43.9%と高くなっている。

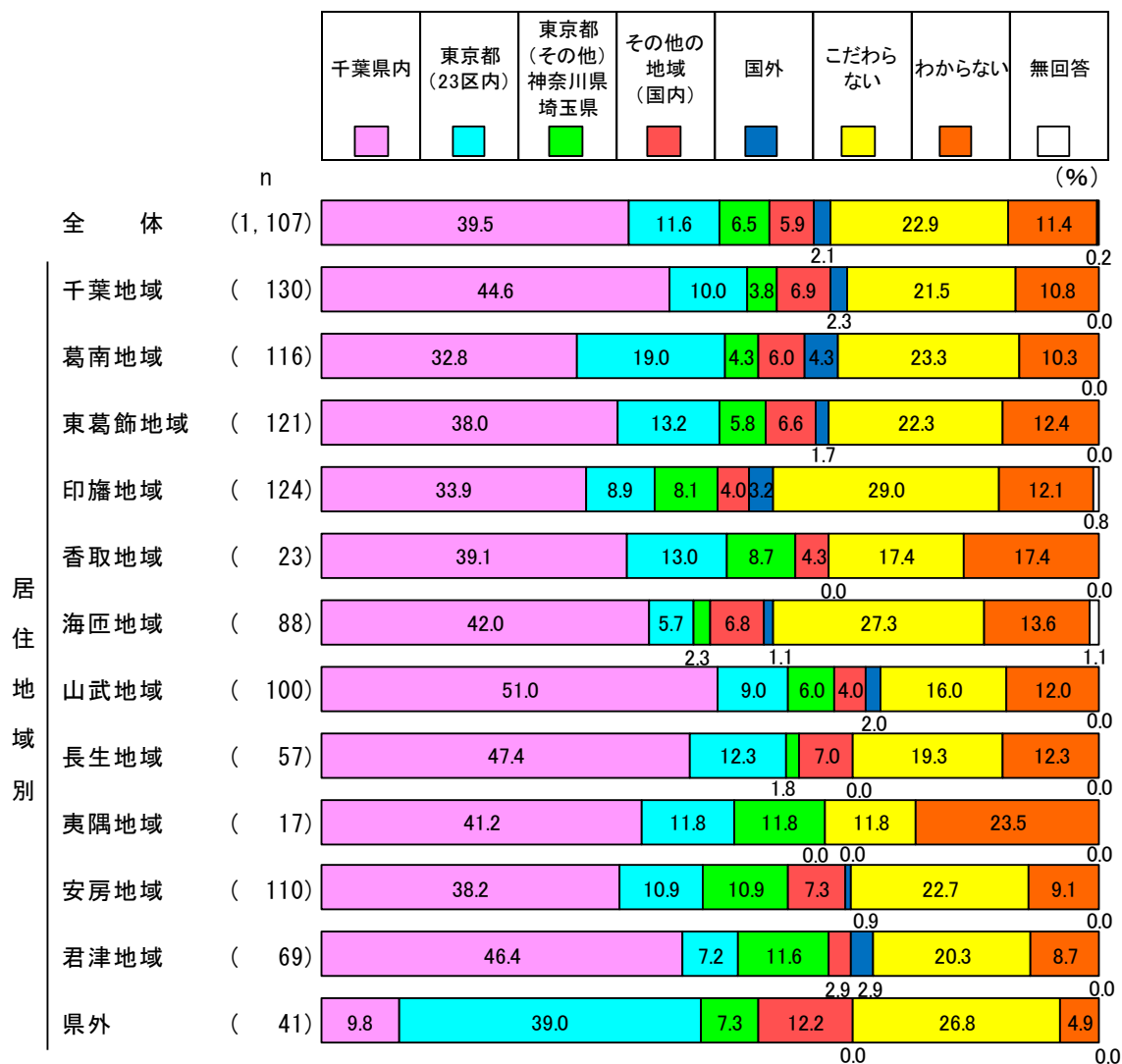
<図表 将来希望する勤務地—高校生(居住地域別)>



(5) 高校生の就職後の居住地の希望

高校生の就職後の居住地の希望を居住地域別でみると、「千葉県内」は山武地域で51.0%、長生地域で47.4%、君津地域で46.4%と高くなっている。「東京都(23区内)」は県外で39.0%と高くなっている。また、「こだわらない」は印旛地域で29.0%、海匝地域で27.3%、県外で26.8%と高くなっている。

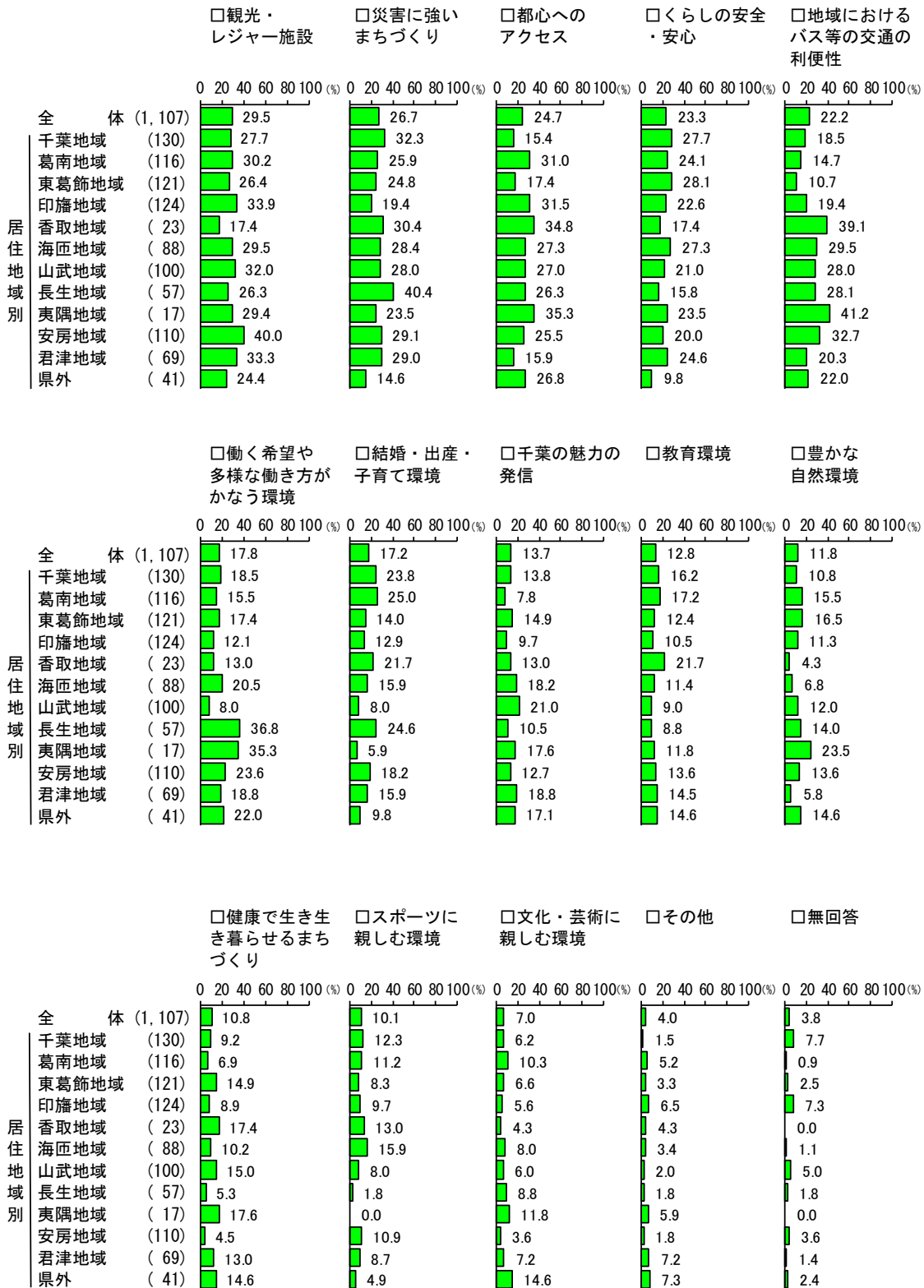
<図表 就職後の居住地の希望—高校生(居住地域別)>



(6) 高校生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

高校生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことを居住地域別でみると、「観光・レジャー施設」は安房地域で40.0%と高くなっている。「災害に強いまちづくり」は長生地域で40.4%と高くなっている。「地域におけるバス等の交通の利便性」は夷隅地域で41.2%、香取地域で39.1%と高くなっている。「働く希望や多様な働き方がかなう環境」は長生地域で36.8%、夷隅地域で35.3%と高くなっている。

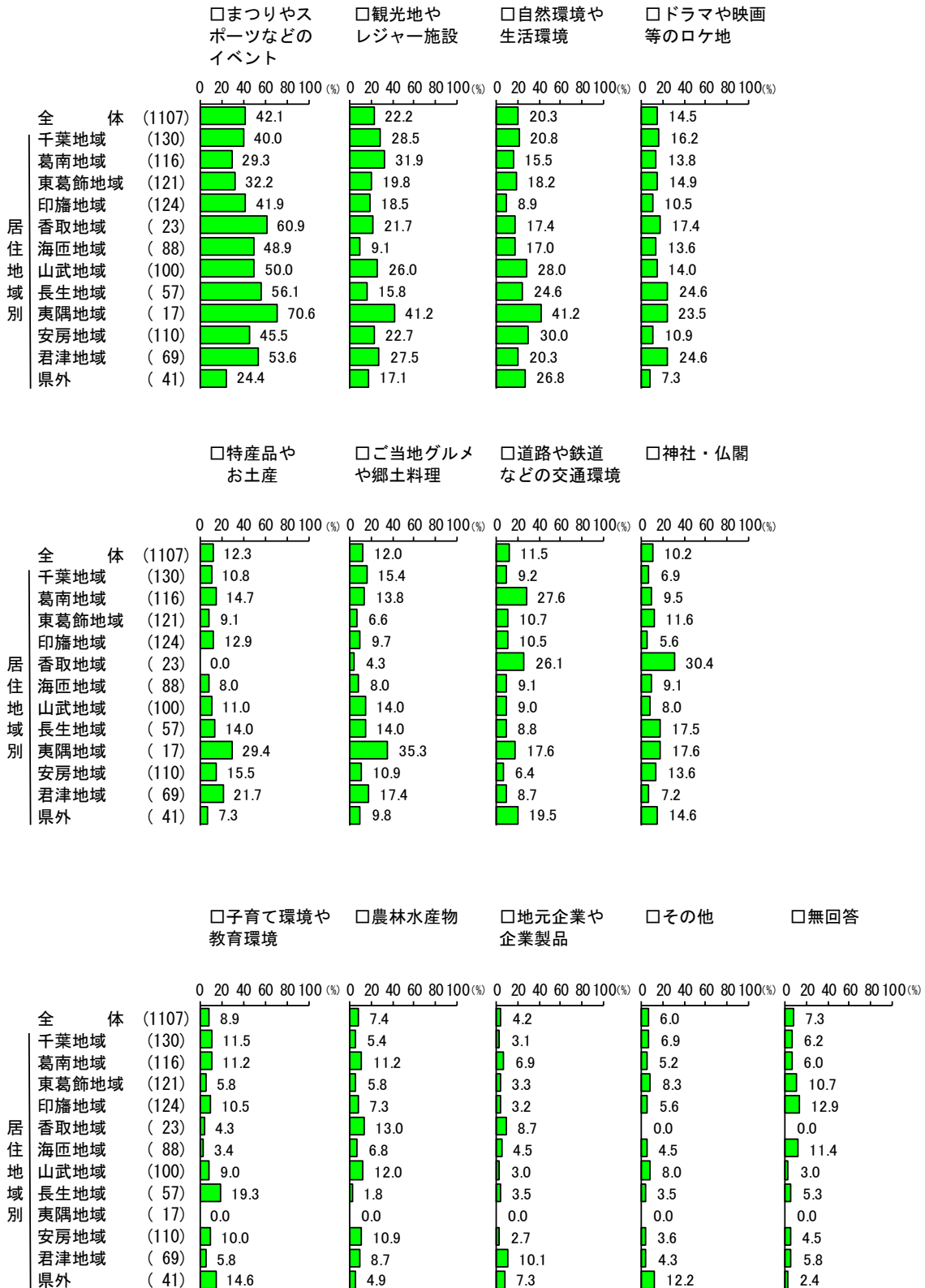
<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－高校生（居住地域別）>



(7) 高校生の住んでいる地域の興味・関心

高校生の現在住んでいる地域について興味・関心があることを居住地域別でみると、「まつりやスポーツなどのイベント」は夷隅地域で70.6%、香取地域で60.9%、長生地域で56.1%、君津地域で53.6%と高くなっている。「観光地やレジャー施設」は夷隅地域で41.2%、葛南地域で31.9%と高くなっている。「自然環境や生活環境」は夷隅地域で41.2%、安房地域で30.0%と高くなっている。「ドラマや映画等のロケ地」は香取地域で30.4%と高くなっている。

<図表 住んでいる地域の興味・関心—高校生（居住地域別）>



(8) 大学生・短期大学生の就職を希望している業界

大学生・短期大学生の就職を希望している業界を居住地域別でみると、「教育、保育」は千葉地域、葛南地域、印旛地域、香取地域、海匝地域、長生地域、夷隅地域、君津地域の8地域で第1位となっている。「医療」は山武地域、県外の2地域で第1位となっている。「官公庁・公社・団体」は東葛飾地域で第1位となっている。「鉄道、航空、運輸、物流」は安房地域で第1位となっている。

<図表 就職を希望している業界—大学生・短期大学生（居住地域別・上位5業界）> (%)

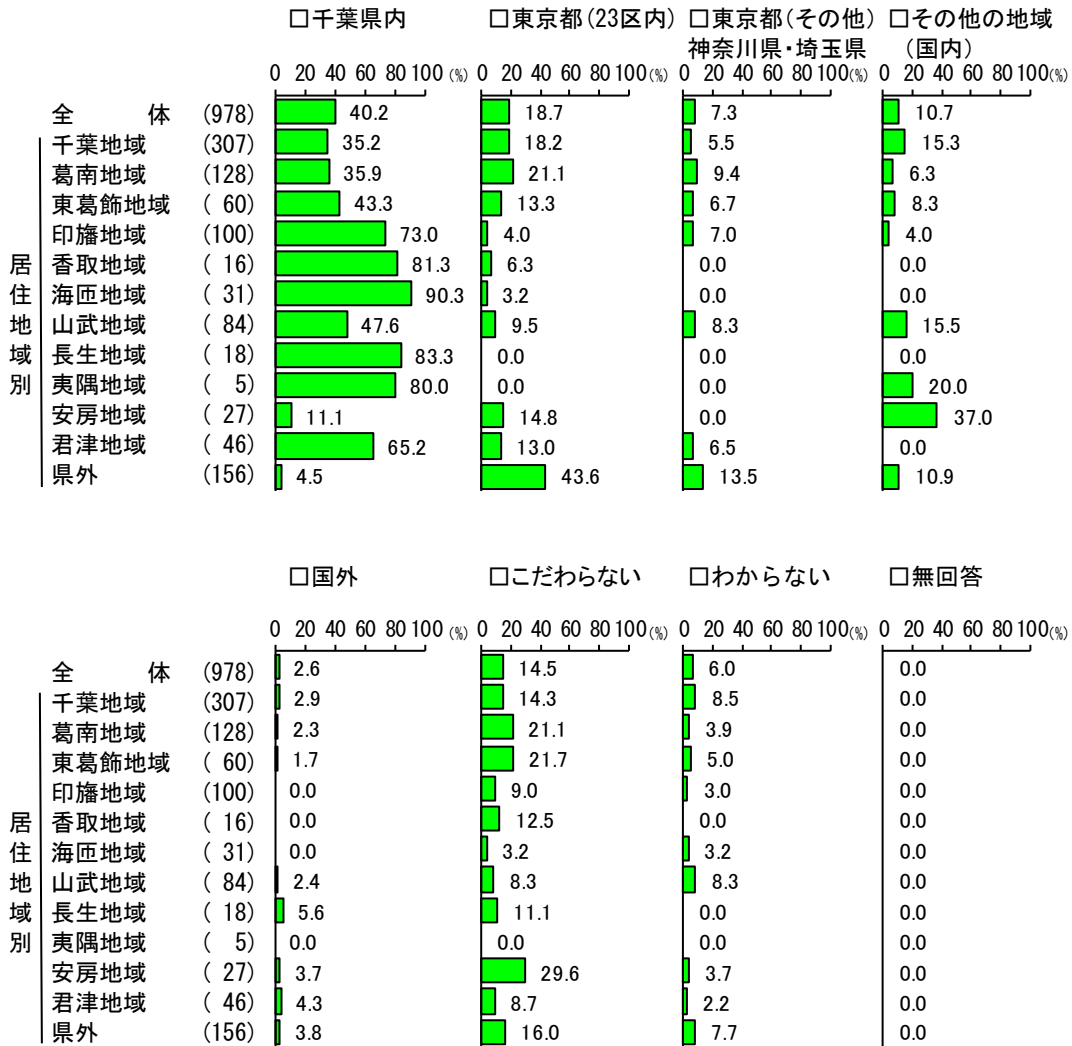
		n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	
全体		978	教育、保育 (28.0)	医療 (15.0)	官公庁・公社・団体 (8.7)	IT関係、ソフトウェア (6.0)	製造 (4.7)	
居住地域別	千葉地域	307	教育、保育 (25.7)	医療 (11.7)	官公庁・公社・団体 (9.4)	IT関係、ソフトウェア (6.5)	製造 (5.9)	
	葛南地域	128	教育、保育 (19.5)	医療 (15.6)	IT関係、ソフトウェア (12.5)	官公庁・公社・団体／製造／建設 (7.8)		
	東葛飾地域	60	官公庁・公社・団体 (18.3)	教育、保育 (16.7)	食品、農林、水産 (11.7)	医療 (10.0)	製造／鉄道、航空、運輸、物流 (8.3)	
	印旛地域	100	教育、保育 (60.0)	医療 (11.0)	IT関係、ソフトウェア (6.0)	官公庁・公社・団体／食品、農林、水産／福祉 (4.0)		
	香取地域	16	教育、保育 (81.3)	官公庁・公社・団体 (12.5)				
	海匝地域	31	教育、保育 (48.4)	医療 (32.3)	官公庁・公社・団体 (6.5)			
	山武地域	84	医療 (42.9)	教育、保育 (26.2)	官公庁・公社・団体 (4.8)	IT関係、ソフトウェア／建設／学術研究、専門・技術サービス (2.4)		
	長生地域	18	教育、保育 (50.0)	医療 (16.7)	製造 (11.1)	学術研究、専門・技術サービス／福祉／金融、保険、不動産 (5.6)		
	夷隅地域	5	教育、保育 (60.0)	医療／宿泊、飲食サービス (20.0)				
	安房地域	27	鉄道、航空、運輸、物流 (22.2)	宿泊、飲食サービス (14.8)	医療／販売／アミューズメント、レジャー (7.4)			
	君津地域	46	教育、保育 (45.7)	官公庁・公社・団体 (15.2)	医療 (10.9)	IT関係、ソフトウェア (6.5)	建設／食品、農林、水産 (4.3)	
	県外	156	医療 (10.9)	教育、保育／官公庁・公社・団体／食品、農林、水産 (10.3)		IT関係、ソフトウェア／建設 (6.4)		

※「その他」「こだわらない」「わからない」「無回答」は除く

(9) 大学生・短期大学生の将来希望する勤務地

大学生・短期大学生の将来希望する勤務地を居住地域別で見ると、「千葉県内」は海匝地域で90.3%、長生地域で83.3%、香取地域で81.3%、夷隅地域で80.0%と高くなっている。「東京都(23区内)」は県外で43.6%と高くなっている。

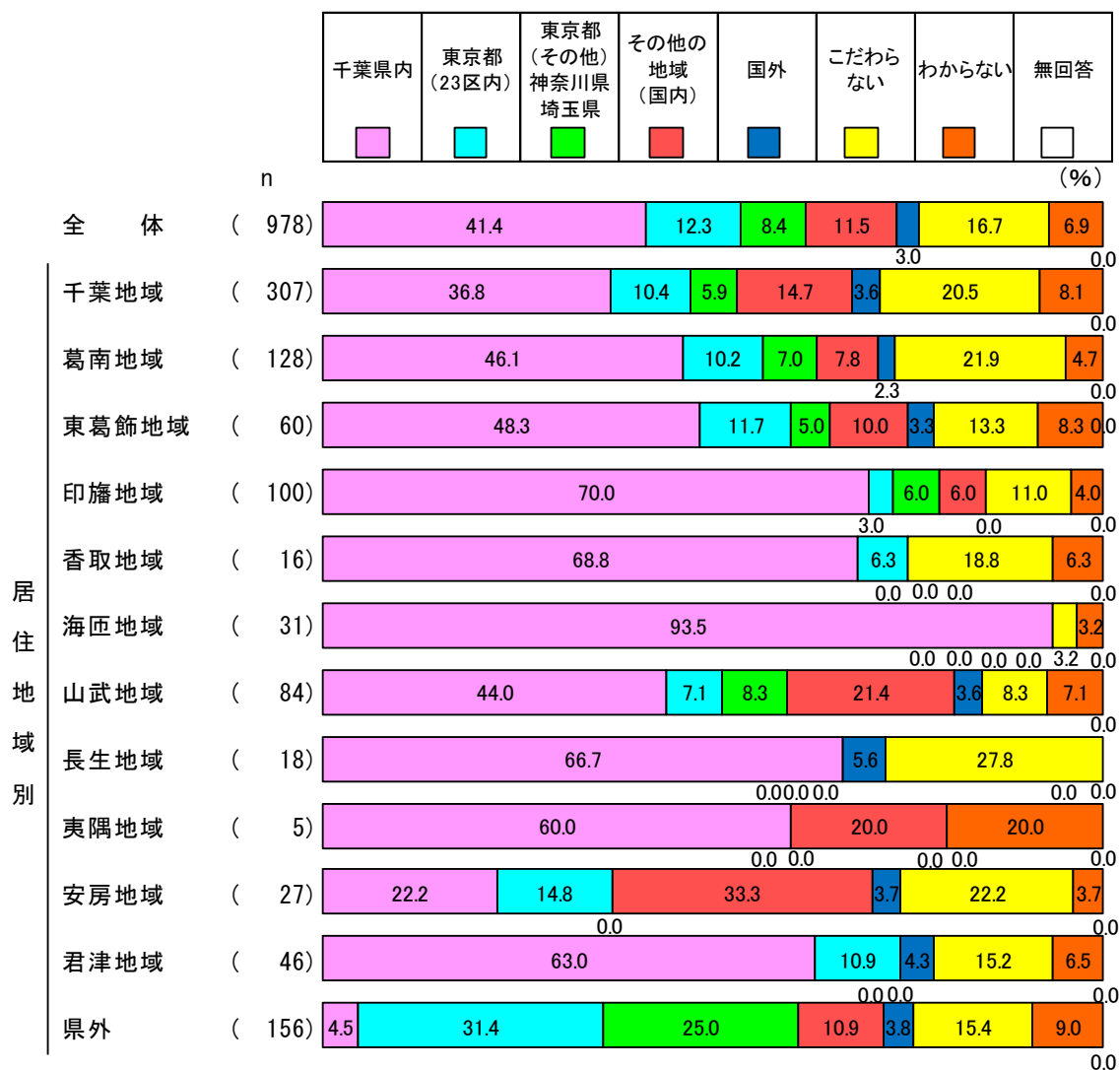
<図表 将来希望する勤務地—大学生・短期大学生（居住地域別）>



(10) 大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望

大学生・短期大学生の就職後の居住地の希望を出身地域別でみると、「千葉県内」は海匝地域で93.5%と高くなっている。

<図表 就職後の居住地の希望－大学生・短期大学生（居住地域別）>



(11) 大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと

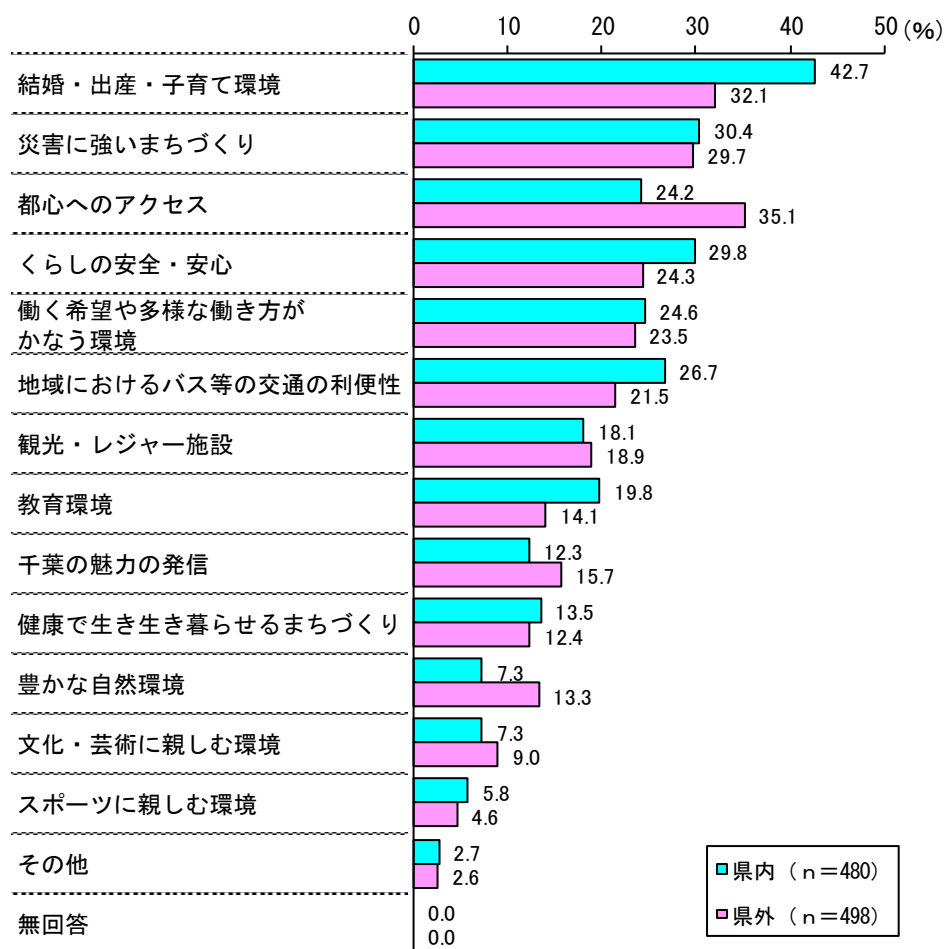
大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことを居住地域別で見ると、「結婚・出産・子育て環境」は長生地域で55.6%、君津地域で54.3%、海匝地域で51.6%と高くなっている。「災害に強いまちづくり」は長生地域で61.1%と高くなっている。

<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと－大学生・短期大学生（居住地域別）>



大学生・短期大学生の千葉県が居住地として選ばれるために特に改善が必要なことを出身地別で見ると、「結婚・出産・子育て環境」は県内出身者（42.7%）が県外出身者（32.1%）より10.6ポイント、「教育環境」は県内出身者（19.8%）が県外出身者（14.1%）より5.7ポイント、「くらしの安全・安心」は県内出身者（29.8%）が県外出身者（24.3%）より5.5ポイント、「地域におけるバス等の交通の利便性」は県内出身者（26.7%）が県外出身者（21.5%）より5.2ポイント、それぞれ高くなっている。一方、「都心へのアクセス」は県外出身者（35.1%）が県内出身者（24.2%）より10.9ポイント、「豊かな自然環境」は県外出身者（13.3%）が県内出身者（7.3%）より6.0ポイント、それぞれ高くなっている。

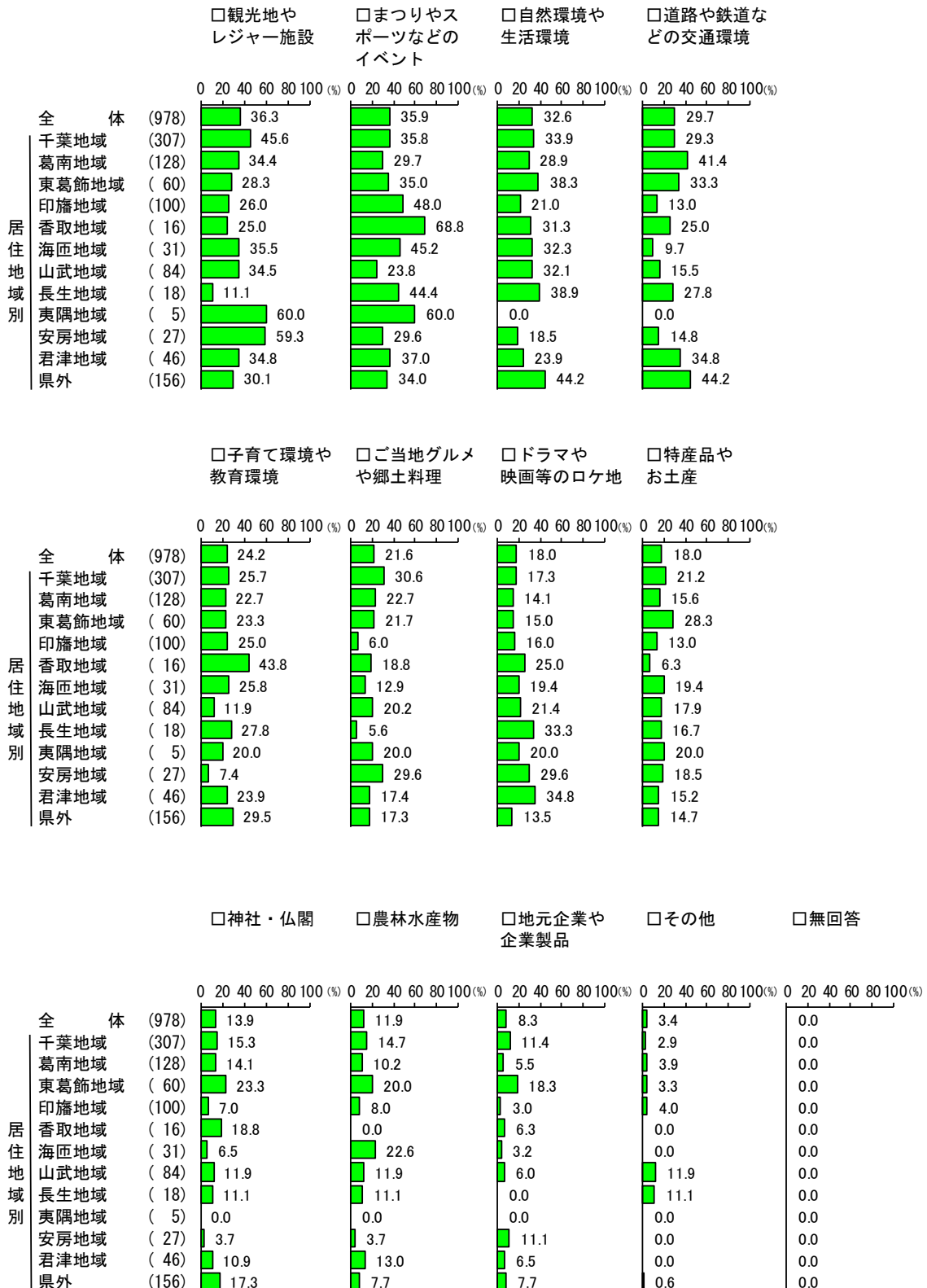
<図表 千葉県が居住地として選ばれるために改善が必要なこと—大学生・短期大学生（出身地別）>



(12) 大学生・短期大学生の住んでいる地域の興味・関心

大学生・短期大学生の現在住んでいる地域について興味・関心があることを居住地域別でみると、「観光地やレジャー施設」は夷隅地域で60.0%、安房地域で59.3%、千葉地域で45.6%と高くなっている。「まつりやスポーツなどのイベント」は香取地域で68.8%、夷隅地域で60.0%、印旛地域で48.0%と高くなっている。「自然環境や生活環境」は県外で44.2%と高くなっている。「道路や鉄道などの交通環境」は県外で44.2%、葛南地域で41.4%と高くなっている。

<図表 住んでいる地域の興味・関心—大学生・短期大学生（居住地域別）>



大学生・短期大学生の現在住んでいる地域について興味・関心があることを出身地別で見ると、「まつりやスポーツなどのイベント」は県内出身者（42.5%）が県外出身者（29.5%）より 13.0 ポイント、「子育て環境や教育環境」は県内出身者（28.3%）が県外出身者（20.3%）より 8.0 ポイント、「ドラマや映画等のロケ地」は県内出身者（21.3%）が県外出身者（14.9%）より 6.4 ポイント高くなっている。一方、「道路や鉄道などの交通環境」は県外出身者（36.9%）が県内出身者（22.1%）より 14.8 ポイント、「自然環境や生活環境」は県外出身者（38.2%）が県内出身者（26.9%）より 11.3 ポイント、「ご当地グルメや郷土料理」は県外出身者（25.1%）が県内出身者（17.9%）より 7.2 ポイント高くなっている。

<図表 住んでいる地域の興味・関心—大学生・短期大学生（出身地別）>

